

地域連携・社会貢献資料集

(令和3年度実績調査)

令和4年3月

別府大学・別府大学短期大学部

[目次]

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 地域貢献・産学連携の方針・・・・・・・・・・ | 1 |
| 2. 自治体等との交流協定・・・・・・・・・・ | 3 |

II 別府大学における地域連携・社会貢献活動

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・ | 5 |
| 2. 自治体の委員等・・・・・・・・・・ | 12 |
| 3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・ | 17 |
| 4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・ | 20 |
| 5. その他の地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・ | 25 |

III 別府大学短期大学部における地域連携・社会貢献活動

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・ | 29 |
| 2. 自治体の委員等・・・・・・・・・・ | 32 |
| 3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・ | 33 |
| 4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・ | 36 |
| 5. その他の地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・ | 37 |

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

別府大学・別府大学短期大学部地域貢献の方針

大学企画運営会議（平成22年10月6日）

短大学科長会議（平成22年10月6日）

別府大学・別府大学短期大学部は、建学の精神「真理はわれらを自由にする」のもと、地域から信頼される人材育成に努めるとともに、本学が有する人的・物的、学術的資源を地域のニーズに応じて提供し、地域の学術・文化・生涯学習の発展に寄与し、積極的に地域貢献に取り組んでまいります。

1. 生涯学習への貢献

県民の多様なニーズに応え、公開講座や展覧会、シンポジウムなどの開催をはじめ、生涯学習の推進に貢献します。

2. 自治体や団体との連携

大分県や別府市などの自治体、地域の自治会、企業、NPO法人、各種団体などとの交流を深め、地域が抱える様々な課題に対応した地域研究や地域と連携したプロジェクトを推進し、大学の知的資源を活用した支援を行ないます。

3. 産学官の連携

地域の歴史や文化、文化財、教育、福祉、食と健康、産業の振興など学部・学科の特性を生かした産学官連携を進めます。

4. 教育現場との連携

地域の大学として幼稚園、小学校、中学校、高等学校等への教育支援に努め、高大連携の推進を図ります。

5. 地域への優秀な人材の供給

地域振興などに貢献できる優秀な人材の育成に努め、大学教育を通じて地域貢献に寄与します。

学校法人別府大学産学官連携ポリシー

平成 22 年 6 月 23 日
理 事 長 裁 定

別府大学及び別府大学短期大学部（以下「本学」という。）は、地域との連携や社会貢献が本学の重要な使命と考え、本学の知の成果を積極的に社会へ還元することにより文化と産業の発展に貢献し、あわせて人材の育成に努める。この目的を実現するため、本ポリシーを策定し、さらに産学官連携活動に積極的に取り組む。

1. 本学の知の成果を積極的に社会に還元し、文化と産業の発展に貢献する。
2. 透明性の高い産学官連携活動を推進し、社会に対する説明責任を果たす。
3. 本学の知を積極的に社会に活かすことを通じて、本学の教育と研究の社会的な価値を一層高める。
4. 産学官連携活動を通じて、社会の発展や文化の発展に貢献できる人材を育成する。

1. 自治体等との交流協定

自治体名		協定日	締結主体	備考
1	宇佐市	平成6年7月1日	学校法人	宇佐教育研究センターを主とした交流協定
		平成27年3月23日	学校法人	上記協定を引き継いで包括的な交流協定を締結
2	別府市	平成16年3月30日	学校法人	別府市・別府商工会議所とのまちづくり協定
		令和2年10月26日	大学・短大	別府市・別府商工会議所との湯のまち協働推進協定
3	日田市	平成15年4月1日	大学	日田市教育委員会との協定
		平成18年1月30日	学校法人	教育委員会との協定を引き継いで新協定を締結
4	由布市	平成12年2月23日	学校法人	旧狭間町との協定
		平成18年2月17日	学校法人	旧挾間町との協定を引き継いで新協定を締結
5	大分県	平成22年1月14日	学校法人	棚田プロジェクトに関する県・県農業農村振興公社との三者協定
		平成26年1月16日	学校法人	包括的な交流協定を締結
6	国東市	平成22年1月26日	学校法人	包括的な交流協定
7	竹田市	平成22年5月16日	学校法人	包括的な交流協定
8	杵築市	平成22年7月20日	学校法人	包括的な交流協定
9	姫島村	平成22年7月26日	学校法人	包括的な交流協定
10	大分市	平成22年8月18日	学校法人	包括的な交流協定
11	豊後高田市	平成22年10月10日	学校法人	包括的な交流協定
12	日出町	平成22年10月14日	学校法人	包括的な交流協定
13	中津市	平成26年12月18日	学校法人	包括的な交流協定
14	臼杵市	平成26年12月25日	学校法人	包括的な交流協定
15	豊後大野市	平成27年2月16日	学校法人	包括的な交流協定
16	佐伯市	平成27年2月26日	学校法人	包括的な交流協定
17	玖珠町	平成27年7月14日	学校法人	包括的な交流協定
18	九重町	平成27年6月9日	学校法人	包括的な交流協定
19	津久見市	平成27年11月24日	学校法人	包括的な交流協定

2. 大学との交流協定

大学名	協定日	締結主体	備考
大分大学	平成18年12月20日	大学	単位互換協定
	平成22年1月	短大	単位互換協定
大分高等教育協議会	平成23年5月24日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
地域連携研究 コンソーシアム大分	平成19年9月20日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
とよのまなび コンソーシアムおおいた	平成23年2月23日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
特定非営利法人 大学コンソーシアムおおいた	平成16年7月9日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
大学等による「おおいた 創生」推進協議会	平成27年10月29日	大学・短大・ 自治体・企業 等	地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)

3. 企業との交流協定

企業名	協定日	締結主体	備考
大分銀行	平成27年9月9日	大学・短大	連携に関する協定
大分みらい信用金庫	平成28年3月7日	大学・短大	連携に関する協定
大分県信用組合	平成28年4月13日	大学・短大	連携に関する協定
生活協同組合コープおおいた	令和3年6月25日	大学・短大	連携に関する協定

Ⅱ 別府大学における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
大分県高等学校総合体育大会 柔道競技 審判員	大分市の昭和電工武道スポーツセンターにおいて、大分県の高校生たちが、九州、全国大会をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.5.29、30	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県中学校総合体育大会 柔道競技 審判員	大分市の昭和電工武道スポーツセンターにおいて、大分県の中校生たちが、九州、全国大会をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.7.28、29	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県柔道選手権 審判員	大分市の昭和電工武道スポーツセンターにおいて、九州選手権代表をかけ男女それぞれが体重無差別で大分県代表を決める柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.9.23	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県中学校 新人柔道大会 審判員	大分市のコンパルホールにおいて、大分県の中校生たちが、1、2年生の新しいチームで対戦する柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.10.16、17	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
大分県高等学校 新人柔道大会 審判員	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナ柔道場において、大分県の高校生たちが、1、2年生の新しいチームで九州大会をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.10.30、31	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
九州高等学校 新人 柔道大会 審判員	大分市の昭和電工武道スポーツセンターにおいて、大分県高体連が主管となる九州大会で、九州各地区の高校生達が、1、2年生の新しいチームで九州地区の優勝を争う柔道競技の大会で、審判員として大会運営に協力した。	R3.11.18、19	無		その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
2021年度別府大学 公開講座	別府大学32号館400番教室において、2021年度別府大学公開講座が、「学問の多様性」と題し、全15回の講座を実施した。その中の第6回で「柔道競技の国際化」と題し、学生および一般に対して公開講座の講師を担当した。	R3.10.26	無		その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
多文化☆こども あし ながおじさんプロジェ クト	大分県内の小中高校等ならびに日本語教室に通う日本語指導が必要な児童生徒を対象に、日本語学習教科書の無償提供を通じて、児童生徒の日本語学習をサポートする	R3.4～	無		大分県	篠崎 大司	国際言語・文化学科
ユニークネス ひかりのものがたり たからばこ	主に障がい者への就労支援を行う組織におき顧問としてデザイン支援やデザイン指導を行う。	R2.4～	無		その他	渡海 道英	国際言語・文化学科
野津原方言調査会と 学生との学術的交流 機会の創出～『野津 原方言集』20巻の電 子テキスト化と方言研 究を通じて～	昨年度に引き続き『野津原方言集』8巻分の電子化作業を行い、当該地域の過疎・高齢化による方言継承の危機という問題解決への提言を野津原方言調査会にお伝えすることで交流を行った。成果物である、方言ポスターとアピール・アイデア(A1判)10枚を調査会の4名に贈呈した。第1回交流会は令和3年7月29日と第2回は令和4年11月4日はZoomで、第3回は別府大学の33-35教室にて12月9日に行った。平成4年2月15日、おおい地域連携プラットフォーム「令和3年度 実践型地域活動事業成果報告会」で学生とともに活動と成果を発表した。	R3.7.15～ R4.2.15	有	29名	大分市	松田 美香	国際言語・文化学科
大学と駅と地域デザ イン 写真をとりたくなる駅 プロジェクト	別府駅の4回目のアートプロジェクトである。別府駅のデッドスペースにアート作品を制作し、駅の活性化への貢献を目的とした。今回もコロナ禍での駅利用者に、大分の魅力を伝えたいと考え、大分県の民話を題材に選んだ。国東半島に残る「猫ん芝居」をテーマとし、猫が楽しく芝居をした話を学生たちに描いてもらい、それを屏風のかたちで展示した。今回もマスコミに取り上げられ、よい反響を得た。さらにはじめて別府駅を利用した客より、力強い猫の表現に感動し、毎年テーマを変えた作品の制作を楽しみにしているという手紙をもらい、本当に他者に喜んでもらえたことが実感できた。この事業は、学長裁量の助成を受けて実施した。	R3.6～12	有	24名	その他	○安松 みゆき 金 孝源 長浜 桂子	国際言語・文化学科
千々石ミゲル墓所 調査プロジェクト	長崎県の民間有志が、クラウドファンディングで調査資金を集めて行った、長崎県諫早市多良見町所在の推定千々石ミゲル墓所の発掘調査の調査責任者として発掘に参加し、調査指導をおこなった。	R3.8～9	有	院生1名	その他	田中 裕介	史学・文化財学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期 ・期間	学生 の 参加	参加 学生 数	関係する 自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
由布市歴史民俗資料館の活性化	由布市歴史民俗資料館は市町村合併もあり、運営がままならず、近年利用者の減少が著しく、知名度も失われつつあった。そこで「学長裁量経費」を利用し、博物館実習の受講生を中心に展示場の簡易清掃、展示パネルの見直し作成を行なった。また、学生が授業の中で資料館のチラシを新規作成し、由布市や別府市にある公共施設や観光施設にチラシを置いてもらった。「市報ゆふ」にも活動は取り上げられた。	R3.5～R4.2	有	18名	由布市	渡辺 智恵美 ○福西 大輔	史学・文化財学科
豊後高田市「昭和の町リ・ブランディング計画」学生参加プロジェクト	おおいた地域連携プラットフォームの一環として、豊後高田市が策定した「昭和の町リ・ブランディング計画」をもとに、課題の克服に向けて、「若者×ニューレトロ」の答えが「昭和の町」となるようなアクションを起こすため、多くの若者が地域づくりに関われるプロジェクトの作成に携わっている。 令和3年度では、高等教育機関が連携して行える方法を大分大学などの先生方と議論した。令和4年度より実際に学生たちが動くサポートを行っていく。	R3.12～現在	有	20名	豊後高田市	福西 大輔	史学・文化財学科
【大分県県内市町村と大学の連携事業】宇佐市封戸地区における高齢女性の交流支援	【大分県県内市町村と大学の連携事業】において宇佐市封戸地区との連携事業を行うことになった。具体的には、当該地区に居住する高齢女性が対象であり、女性同士の交流を進めていくことである。 令和3年度は、事業説明と宇佐市役所および封戸地区まちづくり協議会との会議であり、会議にはオンライン、対面を含め当該事業に興味を持つ学生も参加(令和3年度3年生1名、2年生1名)し、支援事業を令和4年度から進めることを決定した。	R3.11	有	2名	宇佐市	佐々木 隆夫	人間関係学科
別府大学オープンキャンパス『心理専門職になるためのはじめの一歩』講師	オープンキャンパスにおいて高校生及び保護者を対象に、心理専門職になる過程について、学業的・精神的観点から模擬授業を行った。	R3.7.18	有		その他	川崎 隆 日和 恭世	人間関係学科
一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟 公認心理師養成カリキュラム検討委員	一般社団法人日本公認心理師養成機関連盟内の、公認心理師養成カリキュラム検討委員会に所属し、公認心理師養成カリキュラムの見直しを行う提言内容を検討した。	R3.12～現在	無		その他	川崎 隆	人間関係学科
昭和の町リ・ブランディング学生参加型プロジェクトワーキンググループ 委員	昭和の町リ・ブランディング学生参加型プロジェクトワーキンググループに所属し、学生と豊後高田市のリブランディングを検討し実行する取り組みに参加した。	R4.1.26～現在	有	5名	豊後高田市	川崎 隆	人間関係学科
日出町フットパス新ルート「寺社めぐり」の開拓	豊臣氏ゆかりの豊後の小京都「ひじ」。別府・湯布院と日本を代表する温泉地に挟まれ、中津・竹田といった九州でも有名な城下町に隠れた当地。そこで本事業では、駅近くに貴重な歴史的文化遺産が多く点在するという立地の好条件を生かし、学生がフットパスを体験し、学生目線で新たな短時間でみんなが楽しめる「寺社めぐり」ツアーの新地図を企画した。 コロナ禍ではあったが、学生は、観光ボランティアの案内で現地を巡り、日出町の魅力を2時間程で楽しめる地図を分担して作成。作成した地図は観光案内所等に設置し、今後の観光客の増加に寄与することが期待される。また、学生は、深い歴史と文化財が存在することを学び、街歩きの楽しさを実感するとともに、チームワークの大切さを学んだ。 この取り組みは、「おおいた地域連携プラットフォーム」令和3年度実践型地域活動事業に採択され、令和4年2月15日の成果報告会において報告を行った。	R3.11.01～R3.12. 20	有	4名	日出町	小嶋 紀博	人間関係学科
日田市・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書への意見書作成	毎年、日田市教育委員会は「教育行政の事業点検評価教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書」を作成している。本人は社会教育・社会体育・文化振興に関する教育事業と内部評価に対して、学識経験者として8月の評価会議に出席して意見し、その後12月末にかけて意見書を作成提出している。この報告書は、各自治体の教育委員会に作成公開が義務づけられており、住民へ情報公開されている。	R3.8.23～R3.12.28	無		日田市	長尾 秀吉	人間関係学科
映画「インディペンデントリビング」上映	人間関係学科2年生の「発展演習2」で、障がいの当事者から別府の福祉のまちづくりを学んでいる。その縁から、別府の福祉のまちづくり団体と人間関係学会が協力して、障がいの者の自律生活運動の記録映画「インディペンデントリビング」の上映会を行った。	R3.11.26～27	有	240名	その他	篠藤 明徳 長尾 秀吉	人間関係学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
covid-19に関するメンタルヘルス面接	covid-19の発生に伴って、大分県、大分県こころからだの相談支援センター、大分県教育委員会等と連携して、医療従事者、陽性及び濃厚接触とされた児童生徒等に対して、心理教育を中心としたメンタルヘルスの面接を実施した。	通年	無		大分県	矢島 潤平	人間関係学科
別府市立南小学校放課後学習支援	別府市立南小学校では2019年度より学校運営協議会が主催して、放課後学習支援活動「オフルンジャー」を行っている。運営協議会副会長として、オフルンジャーの企画・運営を行い、またボランティアとして毎週木曜日15時～17時に参加した。学生に参加を募ったところ、5名が申し込みをしてくれたが、新型コロナ感染学大により、学生による活動への参加が見送られてしまった。	R3.4～R4.3	無		別府市	針塚 瑞樹	文学部教職課程
宿泊施設におけるアレルギー事故予防対策強化事業	大分県、大分県旅館組合、大分大学と産官医学共同事業にて、宿泊施設の食物アレルギー対応について、対応のためのパンフレットを作成した。	R3.4～R5.3	有	60名	大分県	高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー栄養食事指導	竹田市立こども診療所での食物アレルギー外来にて、専門医と連携した栄養食事指導を行い、学生見学や卒業論文での協力要請を行なっている。	R3.4～R4.3	有	3名	竹田市	高松伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー栄養食事指導	豊後大野市民病院での食物アレルギー外来にて、専門医と連携した栄養食事指導を行い、学生見学や卒業論文での協力要請を行なっている。	R3.4～R4.3	有	3名	豊後大野市	高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー栄養食事指導	松山市内病院での食物アレルギー外来にて、専門医と連携した栄養食事指導を行い、学生見学や卒業論文での協力要請を行なっている。	R3.4～R4.3	有	5名	その他	高松 伸枝	食物栄養学科
道の駅地産地消プロジェクト	道の駅「みえ」で販売される地元特産品を利用し、学生がその加工品を開発した。	R3.4～R4.3	有	7名	豊後大野市	高松 伸枝	食物栄養学科
学生食育ボランティア(FES)の育成	別府市東部保健所、別府溝部学園、別府大学短期大学部と共同で現役大学生を対象に「味力あふれる大学生生活応援プロジェクト学生食育ボランティア(FES)」の育成を行った。	R3.6～R4.3	有	24名	別府市	○高松 伸枝 中村 弘幸	食物栄養学科
「おおいた創生」令和2年度地域活性化事業	玖珠町及び企業の産学官事業にて、大麦を利用した商品開発「大麦うどん」を開発した。	R3.4～R4.3	有	9名	玖珠町	仙波 和代 ○梅木 美樹 高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー料理コンテスト	第7回(公)ニッポンハム食の未来財団主催「食物アレルギー料理コンテスト」900作品の審査を行なった。科目選択学生へ出品を促した。	R3.6～R4.3	有	30名	その他	高松 伸枝	食物栄養学科
別府市新型コロナウイルスワクチン集団接種	別府市による別府アリーナでの新型コロナウイルスワクチン集団接種を令和3年6月より開始するにあたり、別府市医師会と別府市健康推進課との接種会場の設定計画に参画し、6月より集団接種での問診及び体調不良者への対応にあたった。	R3.5～	無		別府市	樋園 和仁	食物栄養学科
別府市医師会発熱外来トリアージセンター	COVID-19による別府市医療機関への負担軽減と効率化を図るために、別府市医師会が旧野口病院の施設、跡地を利用して発熱外来トリアージセンターを開設することになり、休日にCOVID-19をはじめとする発熱者に対しての聞き取り、診断、検査、処方等にあたった。	R3.6～	無		その他	樋園 和仁	食物栄養学科
朝ごはんミニレシピ集づくり	食物栄養学科の学生が、ミニレシピ集『5分でかんたん！朝ごはんレシピ』(別府市：別府地域保健委員会食育推進小委員会発行)の作成に協力しました。 別府市では朝ごはんを食べない人の割合が増えており、本レシピ集は市民が朝ごはんを食べるきっかけになることを願って作成されました。食物栄養学科学生が考えたメニューのうち3品が別府市と別大生とのコラボメニューとして紹介されています。	R3.7～R4.3	有	70名	別府市	中村 弘幸	食物栄養学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
大麦プロジェクト	学長裁量経費事業(R3大15「玖珠町産大麦粉の利用拡大による玖珠町活性化プロジェクト」)において、商品化した「つるつるもち麦うどん」のレシピ開発および玖珠町産大麦粉を使用した新規の商品開発を行った。いずれも玖珠美山高校との高大連携を通じて行った。レシピ開発では、「コロコロ夏野菜のもち麦うどん」を考案し、玖珠美山高校内で試食会を実施した。また美山マルシェでうどんの配布を行い玖珠町産大麦の認知度を向上させる取り組みも行った。商品開発では、玖珠町産大麦粉と玖珠美山高校生が栽培したエディブルフラワー(食用花)を使用した焼き菓子を考案し、利用拡大につながる取り組みを行った。	通年	有	7名	玖珠町	○梅木 美樹 高松 伸枝 仙波 和代 陶山 明子	食物栄養科学部
科学クラブ研究発表大会 審査員	大分県下の高等学校の科学クラブ研究発表大会における審査員(ポスター発表)を務めた。閉会式で講評を行なった。	R3.10.31	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
大分舞鶴高等学校理数科課題研究発表会 審査員	大分舞鶴高等学校の理数科課題研究発表会で生物部門の審査員を務めた。	R3.12.16	無		その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
日田高校 SSH 課題研究指導	日田高校のSSH課題研究の指導・助言を行なった。内容は竹パウダー発酵産物中の微生物の観察。顕微鏡観察やグラム染色法の指導等を、学生1名とともに行った。	R4.3.25	有	1名	その他	藤原 秀彦	発酵食品学科
日本生物工学会九州支部大分大会	日本生物工学会九州支部大分大会を開催した。	R3.12.4	無		その他	○藤原 秀彦 大坪 素秋 陶山 明子 塩屋 幸樹	発酵食品学科
別府大学創立70周年ブレ事業	令和3年12月18日(土)に「別府大学創立70周年事業」を大学挙げて開催した。その一事業として各学部でブレ事業が行われ、国際経営学部では令和3年11月13日(土)に開催した。内容としては本学部と地元企業が連携して、第一部では学生と地元企業による研究成果発表を行った。第二部では地元企業およそ25社と40名の学生がグループディスカッションを行い、学生と企業との連携の在り方および今後の方策について話し合い、簡単な報告を行った。	R3.11.13	有	40名	別府市	国際経営学科全教員 第一部 阿部学部長 高木学科長 小野講師 第二部 コーディネーター 中山	国際経営学科
2021年度別府大学公開講座「能力そのとらえ方と教育のこれから」	2021年度別府大学公開講座において「能力そのとらえ方と教育のこれから」と題した講義を行った。「能力」をいかに捉えるかを、能力とは何を表すのか、どのような人が能力があると判断されるのか、という視点から考え、教育社会学の理論で説明を行った。さらに学校教育における「これまでの能力」への批判を押さえた上で「これから求められる能力」及び今後の学校教育の流れについて解説した。	R3.11.9	有	124名	別府市	櫻田 裕美子	オープンエデュケーション委員会
講演会・シンポジウム「コロナ禍の世界・コロナ禍後の世界」	昨年度、大学創立70周年記念講演会・シンポジウムとして「災害の過去・現在・未来―天災と疫病と」というテーマでコロナ感染に関する講演会・シンポジウムを開催したが、コロナ禍は今年度も引き続き世界を席巻しており、未だに収束の気配すら見えない中、10月16日に、37号館4階メディアホールにおいてコロナ禍に関する再度の講演会・シンポジウムを企画・開催した。 コロナ禍において昨今大きな問題となっていることは、Facebook、Twitter、InstagramなどのいわゆるSNSにおける不正確な情報や明らかなデマの拡散であるという認識の中で、メディアがどのようにコロナ禍を報道してきたかという新たな視点からコロナ禍を考えることとした。	R3.10	有		大分県	針谷 武志 樋園 和仁 河野 豊	研究出版委員会 及び大学院
公開講座(オープンエデュケーション)	口腔機能の維持は健康の保持増進のために重要である。本講座では、まず口腔内環境の役割について紹介をした。オーラルフレイルは、加齢や基礎疾患に伴い口腔機能の虚弱が認められ、咬合力の低下、咀嚼機能の低下、嚥下機能の低下、口腔乾燥、口腔不潔、舌口唇の運動機能の低下、舌圧の低下する特徴がある。オーラルフレイルは全身のフレイルに進展する危険性があり、口腔内の衛生環境を整えることは大切である。	R3.9.21	有	134名	その他	青佐 泰志	オープンエデュケーション委員会
地域住民を対象としたロコモティブシンドローム・認知症予防教室	地域住民を対象としたロコモティブシンドローム・認知症予防教室を別府市と豊後高田市で実施した。毎回10～20名弱の参加者を迎えることができ、学生が主体となってロコモティブシンドローム・認知症予防に必要な運動・栄養の指導を行なった。高齢者にとって、健康づくりは重要であるが、指導者というマンパワーが極端に不足している。今回の事業は、マンパワー不足の解消やこの教室を軸にして地域の活性化の一助となった。参加者の感想で「若い人にパワーをもらった」ということからそれらのことが伺えた。他方、「別府大学の学生さんはこんなこともできるんかえ」という感想もあり、別府大学の広報活動にも幾らか貢献したように思えた。	R3.10～R4.1	有	4名		吉村 良孝	食物栄養学科 健康栄養教育研究センター

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
糖尿病性腎症重症課 予防事業	豊後高田市において、糖尿病性腎症重症化予防の運動・栄養指導プログラムを担当した。専門的な立場から運動指導を学生と共に実施した。この事業は大分県の予防事業のモデルとなり今後も継続される。	R3.10～R4.1	有	4名		吉村 良孝	食物栄養学科 健康栄養教育研究センター
「高齢者の健康・体力づくり教室」を通した健康・栄養教育の効果に関する研究①	別府市民を対象にロコモ・認知症予防教室を継続実施した。本学(食物栄養学科)で当初、全9回の教室を予定していたが、コロナ禍のため10月19日、11月16日、11月16日、12月14日、12月21日の4回の実施になった。参加者は合計70名。	R3.10～12	有	4名	別府市	吉村 良孝	健康栄養教育研究センター
「高齢者の健康・体力づくり教室」を通した健康・栄養教育の効果に関する研究②	豊後高田市民を対象にロコモ・認知症予防教室を継続実施した。当初、全5回の予定のうち、コロナ禍のため10月26日、11月30日、12月7日の3回の実施となった。参加者は合計45名。	R3.10～12	有	3名	豊後高田市	吉村 良孝	健康栄養教育研究センター
「高齢者の健康・体力づくり教室」を通した健康・栄養教育の効果に関する研究③	豊後高田市で糖尿病性腎症重症化予防を目的に新規対象者への予防教室に、令和1及び2年の本教室OB会のメンバーを加えてフォローアップ教室を実施した。当初、新規対象者の教室は全9回を予定していたが、コロナ禍のため以下の6回の実施となったが、フォローアップ対象者の教室は予定通り全6回実施できた。教室実施日は9月30日、10月28日、11月11日、11月18日、11月25日、12月2日。参加者は新規対象者20名、フォローアップ対象者20名。	R3.9～12	有	4名	豊後高田市	吉村 良孝	健康栄養教育研究センター
学生防犯パトロール	スポーツ振興会、文化会の学生有志により、別府警察署(亀川交番)の協力を得て、大学の位置する自治会地域を中心にパトロールを行い、不審者の抑止等防犯活動を行っている。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、パトロールは11月にのみ実施した。	R3.11.26	有	8名	別府市	木村 靖浩	別府大学学生課 スポーツ振興会 文化会
2021年度 別府大学公開講座 学問の多様性	第9回 食育の実践-京都の事例から- 食育という言葉聞いた人は多いと思います。一方で、その内容を知っている人は多くありません。本講義では、「食育の実践-京都の事例から-」をテーマに食育を身近に感じ、興味を持ってもらうことを目的にしました。教員が京都で行った事例を通し、現場で起こった出来事を紹介しました。また、クイズやぼんずの味比べなどの参加型パートを提供し、自ら考え、体感してもらうことで日常生活に埋もれている食生活を振り返ってもらう機会としました。	R3.9.21～ R4.1.18 合計15回 (11/16担当)	有		その他	櫻井 要	オープンエデュケーション委員
別府大学夢米棚田プロジェクト	世界農業遺産登録地域である国東半島宇佐地域と連携し、大分農業文化公園にて棚田での農業体験を通じた世界農業遺産の魅力の内外への発信を行った。	通年	有	116名 (履修者数合計)	大分県	○大坪 史人 大坪 素秋 上野 淳也 下村 美保子 河合 研一	別府大学夢米棚田チーム
宇佐クロダマル物語	宇佐市北馬城まちづくり協議会が主催している黒大豆「くろだまる」の生産振興イベントに参加し、クロダマルのPRやブランド化に寄与した。 また、宇佐市から提供を受けたクロダマルを使用し、納豆の製造実験を行い報告を行った。	R3.5～R4.3	有	4名	宇佐市	大坪 史人	地域社会フィールドワーク演習
中津市アーカイブズ講座	中津市教育委員会と別府大学文書館専門職養成課程の共催事業。アーカイブズ実習Ⅰは中津市教育委員会と協力して、コロナ禍対応として本学で遠隔も併用しながら地域史料整理実習を行った(9月2日～4日。中津市職員も本学に出張。史料は中津市のもを搬入)。11月27日(土)に遠隔でセミナーを行った上で、中津市で現地実習(横張り文書整理)を11月28日(日)に行った(日帰り)。実習内容は『アーカイブズ講座 報告書Ⅱ』(中津市教育委員会、2022年3月刊)に記載。例年一般市民も参加するが今回はコロナ対応のため別府大学生のみ。	R3.9.2～4、 R3.11.27	有	23名	中津市	○針谷 武志 高妻 朗久 (非常勤講師)	文書館専門職養成課程
図書館リニューアル記念イベント	図書館のリニューアルにより、図書館を更に多くの人に利用してもらうために、図書館の一階を「知の入り口」としての位置づけをした。そのためには、従来の機能のみではなく、開かれた「場」としての位置づけも必要であると考え、司書課程の教員ともはかり、空間を活かす催しとしてコンサートを企画した。地域住民にもお知らせし、地域住民が新しくなった図書館を知るための機会となった。文化の発信地という立場を明らかにしたものと考えられる。	R3.12.4、 R4.18	有	10名	その他	浅野 則子 佐藤 晋之	図書館
ホームレス支援団体「抱撲」での講習・ボランティア	上記の「インディペンデントリビング」の田中監督が関係している北九州のホームレス支援団体「抱撲」での講習・ボランティアを体験した。参加したのは、学生5名(人間関係学科2年生3名、国際言語文化2年生1名、国際経営学科2年生1名)と引率教員1名(本人)である。事前・事後講習、および夕方から深夜まで真冬の中で炊き出しや夜回りなどのホームレス支援活動を体験した。	R3.12.17～18	有	5名	その他	長尾 秀吉	地域社会研究センター

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
臨床心理相談	大分県及び周辺県の住民を対象に、カウンセリング業務を行っている。 大学院生を陪席者として同席させ教育も行っている。 市をはじめとして、市町村及び企業とメンタルヘルスに関する連携をとっている。(様式4を参照)	通年	有	16名	大分県	○石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	臨床心理相談室
明星小学校・別府大学連携『食育』プロジェクト ①明星小学校6年生(対面) ②明星小学校5年生に対し(対面) ③明星小学校1.2.3.4年生に対する食育授業(対面)	(1)6年生・5年生対象調理実習開催について ①明星小学校 6年生 調理実習、食育講座 日時:2021年10月29日(金)9:00~12:30 場所:別府大学食物栄養科学部食物栄養学科 1組 1階 実習食堂・調理実習室 2組 2階 栄養教育実習室・食品加工実習室 参加者:明星小学校6年生51名(1組26名)(2組25名) 食物栄養学科3A 36名 タイトル 迷探偵 おおい太〜怪盗メジロンからの挑戦状?〜目標 大分県の産物について知ろう 感謝の気持ちをもち食べよう ②明星小学校 5年生 調理実習、食育講座 日時:2021年12月10日(金)9:00~12:30 場所:別府大学食物栄養科学部食物栄養学科 1組1階 実習食堂・調理実習室 2組2階 栄養教育実習室・食品加工実習室 参加者:明星小学校5年生48名(1組24名)(2組24名) 食物栄養学科3B 41名 タイトル スーパーベジタブルマリオ!! 目標 野菜の働きについて知る (2)明星小学校 1~4年生 食育について 日時:2021年11月26日(金)10:40~12:10 場所:明星小学校体育館 参加者:明星小学校 1~4年生 194名 別府大学食物栄養科学部食物栄養学科3AB年生(20名) タイトル やさいがいにんじゃ〜目標 苦手な野菜をなくそうこの「食育」プロジェクトは食物栄養学科3年生の実践栄養学実習、卒業研究の一環として実施した。学生達は後期開講と同時に給食メニュー作成、試作、栄養指導の準備を行なった。参加する学生、児童、教員に対して基本的な感染症対策(手洗い、消毒、検温、マスク、咳エチケット、換気等)の徹底、3密(密閉空間、人の密集、近距離での会話)の回避などに努めた。コロナ禍ではあったが、小学生も大学生も体調不良者も出ずにすべて予定通り対面で実施できた。明星小学校の1年生から6年生に対して、本学科の3年生が調理実習、食育劇を通じて食の大切さを楽しく教えるために食育劇のシナリオなども学生達のアイディアと議論で作りあげたものであった。明星小学校の児童たちもこちらの問いかけに対してとても元気に答えてくれて、小学生の興味をひく内容となっており関心の高さが伺えた。	①R3.10.29 ②R3.12.10 ③R3.11.26	有	77名	その他	○平川 史子 中村 弘幸	明星小学校
大分合同新聞社郷土料理調理動画作成	大分合同新聞社の依頼により郷土料理動画作成した。〈大学作成成分〉 ①ニラ豚 ②オランダ ③芋ねり ④カボスゼリー⑤鳥のからあげ ⑥とり飯 ⑦きらすめし ⑧ごまだしうどん ⑨じり焼き	R3.6.24、26	有	16名	その他	○平川 史子 下村 美保子 高松 伸枝 梅木 美樹 中村 弘幸 青佐 泰志 櫻井 要	大分合同新聞社
ワークショップ 学内学生向け 「学内設備を利用した文化財調査」	別府大学研究ブランディング事業について、学内の学生に理解を深めてもらうため、史学・文化財学科が所有している最新の機器を用いた考古学や文化財科学の最新の研究について紹介し、実際に経験するワークショップを歴史文化総合研究センター(33号館)で実施した。 考古学分野では、3Dスキャニングレーザーを用いた3D計測の方法や、3Dデータから見たモデルの比較について学んだ。文化財科学分野では、遺物の細部をみるデジタル顕微鏡やX線透過観察を実際の遺物を扱いながら行った。	R3.11.10、11	有	20名	その他	玉川 剛司 渡辺 智恵美	史学・文化財学科 文化財研究所
日本生物工学会九州支部大分大会	日本生物工学会九州支部大分大会(オンライン開催)の実行委員として準備・当日の運営を実施。別府大学共催。	R3.12.4	有	4名	その他	○藤原 秀彦 塩屋 幸樹 陶山 明子	日本生物工学会九州支部・食物栄養科学部 発酵食品学科
司書課程特別企画 「司書のしごと」	図書館への就職を希望する司書課程履修者を主な対象とした公開講座を令和4年1月22日(土)に開催した。講師として、本学司書講習修了生の山本信一氏を招聘した。図書館での主な業務や一日の流れなど実際の図書館員の仕事をイメージできる講話だった。	R4.1.26~現在	有	28名	その他	○佐藤 晋之 工藤 邦彦	司書課程
別府大学附属図書館 リニューアル記念イベント「Opening New Doors」	本学関係者及び地域住民に向けて附属図書館のリニューアルをお披露目するためのコンサートを全3回開催した。出演者は大分県内で活躍する楽器演奏者ら5名。第1回は令和3年12月4日(土)、第2回は令和4年1月8日(土)、第3回は1月22日(土)だった。また、ライブ配信及びアーカイブ配信を行うことで、大変多くの方に附属図書館のリニューアルを認知され、地域に開かれた図書館としての目的を果たす企画になった。	R3.12~R4.1	有	10名	その他	○浅野 則子 佐藤 晋之	附属図書館

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
史料保存セミナー	大分県歴史資料保存活用連絡協議会(機関理事は大分県公文書館、大分県立先哲史料館、別府大学アーカイブズセンター、会員は県内18市町村の首長部局と教育委員会)と別府大学アーカイブズセンターの共催で、11月4日に大分県立図書館視聴覚ホールで実施。講師は香川県三豊町公文書館長ほかを招聘。県内自治体担当者のほか、文書館専門職養成課程の学生も参加。	R3.11.4	有	16名	大分県	針谷 武志	アーカイブズセンター
岡大豆復興プロジェクト	岡大豆は江戸時代の岡藩で栽培された藩の財政基盤をなす貴重な大豆であった。上方では全国の大豆相場を決める基準大豆であり、小判大豆とも呼ばれた。しかし、今は殆ど栽培されなくなったので竹田市大学地域連携推進協議会と連携して岡大豆の復興栽培に取り組んだ。29年度は予備栽培でタネを確保し、30年度から本格的に栽培を行った。また、伝統的な岡大豆とともに、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構遺伝資源センター(ジーンバンク)から国登録(JP29526)の岡大豆種子(センターバンクNo.33041)を取り寄せ、合わせて試験栽培を行った。平成30年度の栽培では白い花の咲く岡大豆の株が発見されたので、令和元年度は白と従来通り紫の花が咲く岡大豆を分けて栽培した。学内連携としては、翌2月23日(日)に短大食物科の立松洋子先生のもとで12種類の岡大豆創作料理を試作し、それをもとに岡大豆カレンダーと岡大豆レシピ集にまとめた。本プロジェクト事業は令和2年度で3年目になる。令和2年度は、竹田市文化財管理センターの圃場、地元メンバーの後藤さんの圃場、さらに、今年度は耕作放棄地を見越して、畑でない荒地の3カ所まで栽培した。復興栽培の目的は、耕作放棄地でも大豆栽培が可能かどうかということであったので、今回はそれに挑戦した。播種、2回の除草、収穫、脱穀と都合5回の取り組みを行った。荒地での栽培は、不作が予想されたが、他の圃場と遜色のない収穫量を得ることができた。脱穀には伝統的な民具を使い、学生たちの教育効果を高めた。なお、過去2回は脱穀終了後、成果発表を行っていたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。ジーンバンクの岡大豆試験栽培は令和2年度で終了し、国に完了報告書を提出した。令和3年度からは、竹田市が中心となり継続して地域連携事業を行う予定であったが、コロナ感染拡大のため地域連携事業は中止せざるを得なかった。	H30.4.1～ R4.3.31	有	6名	竹田市	下村 智	地域連携推進センター
別府市・BEAMS 共同企画 BEPPU Local Paragraphs	別府市と株式会社ビームス(本社:東京都渋谷区)は、コロナ禍における新しいプロジェクトとして2020年度から「BEPPU* Local Paragraphs」を実施している。2021年度は、別府大学、立命館アジア太平洋大学の学生が、ゲスト編集者の桜井祐氏、川田洋平氏、瀬下翔太氏とともに「地域情報を伝えるラジオ番組「聴き湯」とタブロイド紙「かわら版聴き湯」を制作した。(地域社会連携PBL単位認定)	R3.8～R4.2	有	3名	別府市	西村 靖史 石川 万美	地域連携推進センター 広報室
前田温泉清掃活動	別府大学の近くにある共同温泉「前田温泉」は、管理者の高齢化にともない2020年10月から別府コミュニティー温泉サポート「ピーコス」が管理・運営を行っている。温泉学概論の講義で、別府の共同温泉が年々減少していることを知った学生が、前田温泉の清掃に協力したいと名乗りでてくれ、日替わりで学生が清掃にあたっている。利用者からは、学生のおかげで毎日気持ちよく入浴できると、喜ばれている。 ＜2021年度の取り組み＞8月7日前田温泉の日企画(イオンウォーター配布、健康入浴バンプの配布)、9月27日草刈り／10月前田温泉インスタグラム開設／11月13日協)大分県塗装防水仕上工業会によるボランティア塗装で浴室内を塗装／11月26日いいふろの日企画(前田温泉ポスター制作、入浴無料券配布／12月22日冬至企画(サボん湯実施)12月31日～1月1日年末・年始営業実施	通年	有	20名	その他	西村 靖史 石川 万美	地域連携推進センター 広報室
別府オリジナルボールペンプロジェクト	市内老舗文具店の明石文昭堂が創業95年にあわせて販売する「湯けむり文具函」の中に入れる商品として、別府の魅力を伝えるボールペンのデザイン制作を別大生に依頼あり、公募で集まった学生が別府市内をリサーチしながらデザイン作成に取り組んだ。応募のあった13作品のうち、人間関係学科2年の朝見愛梨さんのデザインが採用となり商品化された。	R3.5～11	有	16名	その他	西村 靖史 石川 万美 森山 智晴	地域連携推進センター 広報室
松山短期大学との交流	別府市と株式会社伊予銀行は、2019年9月に観光振興連携協力の協定を締結し観光振興を軸とした地域活性化に取り組んでいる。2021年度はその一環として、松山短期大学と連携し「地域デザイン論Ⅰ(担当:森田正大講師)」の講義を通じて、松山短期大学の学生が、松山市や別府市の交流を促進する観光振興施策を考案した。本学も別府市から依頼を受け、飯沼賢司教授が「地域デザイン論Ⅰ」で講義も行い、別府市と松山市との連携に協力を行った。 また、これをきっかけに、「温泉学概論」では松山短期大学の黒田明良教授に講義をしていただくとともに、本学ギャラリーでの「別府・松山交流展」も実施した。	R3.4～R4.1	有	250名	別府市	西村 靖史 石川 万美 森山 智晴	地域連携推進センター 広報室
白老町地熱資源等調査検討委員会視察	北海道白老町の「白老町地熱資源等調査検討委員会」の九州視察団(団長:北海道大学池田隆司名誉教授)が、別府「温泉」大学の視察で来学。白老町では地熱資源の理解促進に取り組んでおり、環境エネルギー政策を専門にする阿部博光教授から、「温泉エネルギー開発と地域社会」と題して、別府の温泉エネルギー開発の現状について説明したほか、広報室職員の石川が、別府「温泉」大学の取り組みについて紹介した。	R3.12.1	無		その他	西村 靖史 石川 万美 森山 智晴	地域連携推進センター 広報室
マーチングカーニバル in 別府2021 ボランティア	別府をマーチングの聖地にとの思いから、2019年度から始まった「マーチング・カーニバル in 別府」において、17団体のマーチング団体によるオープニングパレードが行われた。グローバルタワー前富士見通～別府公園東駐車場の間の公道を封鎖して実施するため、本学スポーツ振興会に所属する学生有志100名が、観客の整理やパレードの行進が円滑に行えるようボランティアとして参加した。	R3.10.30	有	100名	その他	大学事務局	スポーツ振興会

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
浅野 則子	別府市図書館協議会委員	別府市	R2 ～ 現在
篠崎 悠美子	大分県長期教育計画委員会委員	大分県教育庁	H29.7.1 ～ 現在
篠崎 悠美子	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H22.4.1 ～ 現在
篠崎 悠美子	大分県文化財保存活用大綱策定委員会委員	大分県教育委員会	R1.8 ～ R4.3.31
篠崎 悠美子	大分県歴史博物館資料調査収集委員	大分県立歴史博物館	H28.7.1 ～ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館列品等修理請負候補者選定委員会委員	九州国立博物館	H28 ～ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員	九州国立博物館	H26.4.1 ～ 現在
篠崎 悠美子	大分市歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	H28 ～ 現在
松田 美香	別府市男女共同参画審議会委員	別府市	R3.3.25 ～ 現在
根之木 英二	大分県民芸術文化祭実行委員会・副会長	大分県	H29.4 ～ 現在
根之木 英二	大分市文化・芸術活動推進補助金交付選考委員会・委員長	大分市	R2.9 ～ 現在
根之木 英二	大分市西部海岸地区憩い・交流拠点施設名称及びロゴマーク選考委員会・委員長	大分市	R4.2 ～ 現在
上野 淳也	佐伯市教育委員会地域計画協議会委員	佐伯市教育委員昭	R3.4 ～ R4.3
上野 淳也	大分県立歴史博物館協議会委員・副委員長	大分県立歴史博物館	R3.8 ～ R4.3
下村 智	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H26.4 ～ 在任中
下村 智	日田市文化財保護審議会委員	日田市教育委員会	H17.5 ～ 在任中
下村 智	大分市文化財保護審議会委員	大分市教育委員会	H16.8 ～ 在任中
下村 智	大分市歴史資料館資料収集委員会委員	大分市教育委員会	H19.3 ～ 在任中
下村 智	「大野川流域の文化的景観」保存活用計画策定委員会委員	豊後大野市	H28.2 ～ 在任中
下村 智	史跡安国寺集落遺跡整備検討委員会委員	国東市教育委員会	H28.4 ～ 在任中
田中 裕介	豊後大野市文化財保護審議委員	(豊後大野市教育委員会)	H25.7 ～ 現在
田中 裕介	佐伯市文化財保護審議委員	(佐伯市教育委員会)	H26.5 ～ 現在
田中 裕介	佐伯城跡調査指導委員	(佐伯市教育委員会)	H27.4 ～ 現在
田中 裕介	大分県文化財保護審議会委員	(大分県教育委員会)	H28.3 ～ 現在
田中 裕介	宇佐市市内遺跡発掘調査調査指導委員	宇佐市教育委員会	H28.6 ～ 現在
田中 裕介	大分県近世重要遺跡詳細分布調査委員	大分県立埋蔵文化財センター	H29.11 ～ 現在
田中 裕介	杵築市文化財調査委員	杵築市教育委員会	H30.5 ～ 現在
田中 裕介	大分市歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	H30.7 ～ 現在
田中 裕介	小迫辻原遺跡報告書作成委員会委員	日田市教育委員会	H30.8 ～ 現在
田中 裕介	小熊山古墳・御塔山古墳保存調査指導委員	杵築市教育委員会	R2.2 ～ 現在
田中 裕介	諫早市キリシタン遺跡調査委員会委員	長崎県諫早市教育委員会	R2.3 ～ 現在

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
田中 裕介	国史跡下藤キリシタン墓地保存活用計画策定委員会委員	臼杵市教育委員会	R2.10 ~ 現在
田中 裕介	宇佐市文化財保存活用地域計画協議会委員	宇佐市教育委員会	R3.1 ~ 現在
田中 裕介	延岡市史編集委員会専門部会(考古部会)委員	延岡市教育委員会	R3.4 ~ 現在
田中 裕介	臼杵市文化財保存活用地域計画作成委員会委員	臼杵市教育委員会	R3.5 ~ 現在
針谷 武志	天草市立天草アーカイブズ運営審議委員	熊本県天草市	H20 ~ 現在
針谷 武志	大分県公文書館懇談会委員	大分県	H25 ~ 現在
福西 大輔	延岡市史編集委員会専門部会委員	延岡市	R3 ~ 現在
小野 貴美子	大分県こころの緊急支援活動運営委員会:委員	大分県	H20 ~ 現在
小野 貴美子	別府地域保健委員会 保健・医療・福祉対策小委員会:委員	別府市	H27 ~ 現在
小野 貴美子	大分県自殺対策連絡協議会:委員	大分県	H30 ~ 現在
小野 貴美子	別府市自殺対策計画策定推進委員会:委員	別府市	H28 ~ 現在
小野 貴美子	大分市児童虐待防止対策を強化するための基本計画策定委員会:委員	大分市	R2.5 ~ R4.2
小野 貴美子	佐伯市いじめ問題対策委員会:副委員長	佐伯市	H31 ~ 現在
小野 貴美子	佐伯市立幼稚園及び小・中学校教育問題検討協議会:委員	佐伯市	R3 ~ 現在
小野 貴美子	別府市立別府西中学校学校運営協議会:会長	別府市	R3 ~ 現在
小野 貴美子	別府市不登校児童生徒支援連絡協議会:委員長	別府市	R4.3 ~ R6.3
織原 保尚	人権啓発センター運営委員	別府市	H26.4 ~ 現在
織原 保尚	人権問題啓発推進協議会委員	別府市	H27.4 ~ 現在
織原 保尚	行政不服審査会委員	別府市	H28.7 ~ 現在
織原 保尚	情報公開・個人情報保護審査会委員	日出町	H29.11 ~ 現在
織原 保尚	大分地方裁判所簡易裁判所判事推薦委員	大分地方裁判所	R1.12 ~ 現在
川崎 隆	日田市立学校いじめ問題調査委員会 委員	日田市	R2.10.15 ~ 現在
佐々木 隆夫	社会福祉法人平戸市市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員長	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会	R3.7.1 ~ 現在
長尾 秀吉	大分県立図書館協議会委員	大分県	R1 ~ 現在
長尾 秀吉	日田市公民館運営事業団評議員	日田市	H30 ~ 現在
長尾 秀吉	教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書識経験者	日田市	H27 ~ 現在
長尾 秀吉	別府市立上人小学校コミュニティ・スクール 委員	別府市	H26 ~ 現在
日和 恭世	別府市障害者自立支援協議会委員	別府市	H31 ~ 現在
日和 恭世	別府市地域包括支援センター運営協議会委員	別府市	R1 ~ 現在
日和 恭世	別府市成年後見センター運営委員	別府市	R2 ~ 現在
日和 恭世	別府市成年後見制度利用促進審議会委員	別府市	R2 ~ 現在

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
矢島 潤平	大分県緊急時こころのケアチーム(CRT):派遣支援員	大分県	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日田市学校いじめ問題再調査委員会:委員	日田市	R2.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	総務省消防庁緊急時メンタルサポートチーム:派遣支援員	総務省	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	別府市要保護児童対策地域協議会:副会長	別府市	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	別府市高齢者虐待防止委員会:委員	別府市	H31.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県DPAT運営委員会:運営委員	大分県	H27.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県CRT運営委員会:運営委員及び隊員	大分県	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー養成企画検討会 委員	大分県	R2.9.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県臨床心理士会及び(一社)大分県公認心理師協会:副会長	大分県臨床心理士会及び (一社)大分県公認心理師協会	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本行動医学会:評議員	日本行動医学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本ストレス学会:評議員	日本ストレス学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本ストレスマネジメント学会:常任理事	日本ストレスマネジメント学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本行動科学学会:理事	日本行動科学学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)日本臨床心理士会:公認心理師ワーキング委員	(一社)日本臨床心理士会	H29.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)日本公認心理師養成機関連盟:理事	(一社)日本公認心理師養成機関 連盟	R3.6.1 ~ 現在
矢島 潤平	(公財)日本心理学会:理事	(公財)日本心理学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本健康心理学会:編集委員	(一社)日本健康心理学会	R1.6.1 ~ 現在
櫻田 裕美子	別府市知見活用委員会	別府市	R3 ~ 現在
櫻田 裕美子	令和3年度大分市子育て支援中小企業表彰者選考委員会	大分市子どもすこやか部	R3.11 ~ 現在
針塚 瑞樹	別府市立南小学校学校運営協議会委員	別府市立南小学校	R3.4 ~ R4.4
針塚 瑞樹	由布市いじめ問題対策連絡協議会委員	由布市教育委員会	R3.4 ~ R4.4
針塚 瑞樹	由布市いじめ問題解決支援委員会委員	由布市教育委員会	R3.4 ~ R4.4
工藤 邦彦	西日本図書館学会:常任理事	西日本図書館学会(久留米市)	H29.4.1 ~ 現在
工藤 邦彦	図書館・情報学機関誌『図書館学』:編集委員	西日本図書館学会(久留米市)	H24.4.1 ~ 現在
梅木 美樹	令和3年度大分らしい和牛肉生産流通検討小委員会委員	大分県農林水産部	R3.5 ~ R4.3
木村 靖浩	大分県奨学会理事	大分県	R2.4 ~ R4.5
木村 靖浩	大学コンソーシアムおおいた運営委員会委員	大分県	R2.4 ~ R4.3
木村 靖浩	大分県日華親善協会会員	大分県	R2.4 ~ R4.3

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
木村 靖浩	別府市国際交流推進委員会委員	別府市	R2.4 ~ R4.3
木村 靖浩	別府市生活安全推進協議会委員	別府市	R2.4 ~ R4.3
仙波 和代	大分県衛生研究センター 外部評価委員	大分県	H29 ~ 現在
仙波 和代	大分県中小企業研究開発助成金 審査委員	大分県	H29 ~ 現在
仙波 和代	大分県産業科学技術センター 研究外部評価委員	大分県	R2 ~ 現在
高松 伸枝	日本栄養改善学会評議員	日本栄養改善学会	R1.9 ~ 現在
高松 伸枝	日本小児難治喘息アレルギー疾患学会理事	日本小児難治喘息アレルギー疾患学会	R1.7 ~ 現在
高松 伸枝	日本栄養食糧学会参与	日本栄養食糧学会	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	小児アレルギーエデュケーター制度委員	日本小児難治喘息アレルギー疾患学会	R1.7 ~ 現在
高松 伸枝	小児アレルギーエデュケーター試験委員	日本小児難治喘息アレルギー疾患学会	R1.7 ~ 現在
高松 伸枝	消費者庁 食物アレルギー表示に関するアドバイザー会議委員	消費者庁食品表示企画課	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	(公)ニッポンハム食の未来財団「食物アレルギー料理コンテスト」審査委員	(公)ニッポンハム食の未来財団	R1.10 ~ 現在
高松 伸枝	大分県アレルギー疾患医療連絡協議会委員	大分県健康づくり支援課	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	大分県製菓衛生師試験委員会問題作成部会委員	大分県生活環境部食品・生活衛生課	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	大分県栄養士会栄養ステーション相談員	大分県栄養士会	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	消費者庁政策調査費「加工食品のアレルゲン含有量早見表2021」検討委員	消費者庁	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	消費者庁政策調査費「食物アレルギーひやりはっと事例集」検討委員	消費者庁	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	別府市学校給食共同調理場運営検討委員	別府市教育委員会	R3.4 ~ 現在
高松 伸枝	日本栄養改善学会九州・沖縄支部学術総会大会長	日本栄養改善学会	R4.3 ~ 現在
樋園 和仁	国立病院機構西別府病院倫理審査委員会・研究利益相反委員会	国立病院機構西別府病院	H28 ~ 現在
中村 弘幸	豊後高田市「ぶんごたかだ食の健康応援店」ヘルシーメニュー認証員	豊後高田市	H28.5 ~ 現在
平川 史子	日本栄養改善学会評議員	日本栄養改善学会	H26.4.1 ~ R4.10.31
平川 史子	大分県スポーツ学会 副理事	一般社団法人 大分県スポーツ学会	R3.6.1 ~ 現在
平川 史子	大分県教育委員会大分県スポーツ推進審議会委員	大分県教育委員会	H30.3.1 ~ 現在
平川 史子	大分市立小学校給食調理場調理等業務委託 調理等業務委託事業者選定委員会 委員長	大分市教育委員会	R1.5.1 ~ 現在
平川 史子	大分県スポーツ医科学連携会議委員	一般社団法人 大分県スポーツ学会	R1.8.1 ~ 現在
平川 史子	大分県朝シャキーン実行委員会委員	大分県生活環境部	R2.8.26 ~ R5.3.31
塩屋 幸樹	鶴見地域水産強化支援事業サポートチーム(商品課戦略チーム)委員	鶴見地域創生支援協議会	R3.9 ~ R4.3
藤原 秀彦	臼杵食文化創造都市推進協議会アドバイザー	臼杵市	R3.4 ~ 現在
是永 逸郎	経営発達支援事業外部評価委員	大分県商工会連合会	R3.4 ~ 現在
是永 逸郎	令和3年度大分県観光消費動向調査事業 公募審査会委員	大分県	R3.8 ~ R3.9

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
阿部 博光	大分県新エネルギービジョン推進会議委員	大分県	R1 ～ 現在
阿部 博光	大分県新エネルギービジョン推進会議委員長	大分県	R3 ～ 現在
阿部 博光	大分県エコエネルギーチャレンジ支援事業補助金審査会委員長	大分県	H27 ～ 現在
阿部 博光	脱炭素先行地域提案競技審査委員	大分県	R3 ～ 現在
阿部 博光	別府市地域新エネルギービジョン委員会委員	別府市	H26 ～ 現在
阿部 博光	別府市温泉発電等対策審議会委員	別府市	H29 ～ 現在
阿部 博光	杵築市指定管理者候補者選定委員会委員	杵築市	H30 ～ 現在
阿部 博光	杵築市行政改革審議会委員長	杵築市	H28 ～ 現在
阿部 博光	杵築市行財政改革推進委員会委員長	杵築市	H29 ～ R3
阿部 博光	公益財団法人・森林ネットおおいた理事	森林ネットおおいた	H28 ～ 現在
阿部 博光	社会福祉法人・別府発達医療センター評議員	別府発達医療センター	R3 ～ 現在
中山 昭則	別府市市民活動支援補助金審査委員	別府市	R2.5 ～ 現在
中山 昭則	別府市協働のまちづくり推進委員	別府市	H29.10 ～ 現在
中山 昭則	別府市文化的景観整備等検討委員	別府市	H25.1 ～ 現在
中山 昭則	別府市総合戦略推進委員	別府市	R3.10 ～ 現在
中山 昭則	ここのえ“夢”ブランド創造協議会	九重町	H30.5 ～ 現在
中山 昭則	豊後高田市田染荘小崎農村景観景観検討委員	豊後高田市	H29.4 ～ 現在
中山 昭則	名勝中山仙境(夷谷)保存活用計画策定委員	豊後高田市	R2.10 ～ 現在
中山 昭則	佐賀県嬉野市市史編纂委員	佐賀県嬉野市	R3.9 ～ 現在

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
石川 須美子	進路ガイダンス 講師	心理学ってどんな学問？	大分高等学校	R3.11.19
石川 須美子	専門家による教育実践に対する指導・助言	専門家による教育実践に対する指導・助言に関わる講師	大分県立別府支援学校	R3.7.1
石川 須美子	日本自閉症スペクトラム学会 九州支部 第10回資格認定講座 講師	発達障害の心理的アセスメント	日本自閉症スペクトラム学会	R3.12.5
池田 真典	別府市社会福祉協議会市民後見人養成講座	「障害の理解」「障害福祉」	別府市社会福祉協議会	R3.12.11
小野 貴美子	令和3年度新規採用養護教諭研修、養護教諭フォローアップ研修、中堅教諭当資質向上研修	「養護教諭が行う健康相談」	大分県教育庁体育保健課	R3.8.23
小野 貴美子	別府市内小中学校 こころの健康づくり研修会	「ストレスと上手につき合う方法」	別府市内小学校1校、中学校3校	R3.6.28、7.7、9.7、11.2
小野 貴美子	放送大学大分学習センター公開講演会	「公認心理師の仕事」	放送大学	R3.9.4
川崎 隆	杵築高校保健講話	自己を見つめる	杵築高校	R3.11.2
川崎 隆	別府鶴見丘高校教育相談研修	ストレスと上手につきあう	別府鶴見丘高校	R3.12.1
川崎 隆	大分少年鑑別所研修会	認知行動療法のエッセンスを取り入れる	大分少年鑑別所	R3.12.23
佐々木 隆夫	「社会福祉士養成講座」講師	「社会調査の基礎」	大分県社会福祉士会	R3.9.18
長尾 秀吉	大分県公民館研究大会	司会・助言者	大分県教育委員会	R3.10.28
長尾 秀吉	大分県社会教育行政職員専門研修会	課題の多様性と社会教育施設に求められているもの	大分県教育委員会	R4.1.21
日和 恭世	大分県医療ソーシャルワーカー協会 初任者研修 講師	ソーシャルワークの価値と倫理	大分県MSW協会	R3.6.5
日和 恭世	大分県 相談支援従事者初任者研修 講師	相談支援の目的	大分県	R3.8
日和 恭世	別府市市民後見人養成講座・フォローアップ講座 講師	これからの社会福祉と地域福祉の理念	別府市	R3.11.1
日和 恭世	別府市市民後見人養成講座 講師	対人援助の基礎	別府市	R3.12.1
日和 恭世	大分県社会福祉士会 基礎研修Ⅱ 講師	実践評価・実践研究系科Ⅰ	大分県社会福祉士会	R3.11.7
日和 恭世	大分県社会福祉士会 実習指導者講習会 講師	実習スーパービジョン論	大分県社会福祉士会	R4.1.30
矢島 潤平	大分県中部保健所管内看護師研修会	コロナ禍の看護職のメンタルヘルス	大分県中部保健所	R3.7.6
矢島 潤平	リハオンデマンド研修会	リハセラピストのための行動変容理論入門～多理論統合モデルを中心に～	リハオンデマンド	R3.8.19、9.16
矢島 潤平	大分県安全運転研修会	自動車運転と心理ドライバーのメンタルヘルスを考える	(一社)大分県安全運転管理協議会	R3.9.24、10.4、11.25
矢島 潤平	第4回大分県保育士等キャリアアップ研修	虐待予防	大分県	R3.10.12
矢島 潤平	大分県教育委員会「大分県スクールカウンセラー研修会」の講師	緊急支援時でのスクールカウンセラーの活動と個別面接のtips	大分県教育委員会	R3.11.9
矢島 潤平	被害者支援センター研修会の講演	職員のメンタルヘルス	大分県被害者支援センター	R3.11.15
矢島 潤平	大分海上保安部職員に対する教育講演	コミュニケーションのコツを学ぶ	第七管区海上保安本部	R3.11.20
矢島 潤平	大分県こころとからだの相談支援センターの講演	新型コロナウイルス感染症への大分県公認心理師協会の取り組みーこころとからだの相談支援センターとの連携ー	大分県こころとからだの相談支援センター	R4.1.18

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
工藤 邦彦	高大連携授業(佐伯豊南高校 大学体験)	調べる学習:図書館の使い方	大分県立 佐伯豊南高校	R4.3.18
梅木 美樹	令和2年度産学官交流大会講師	別府大学の産学官連携の取組みについて ～玖珠町産大麦の商品化プロジェクト～	大分県産学官連携推進 会議	R3.10.28
仙波 和代	ロータリーへの卓話講師 https://ok2720eclub.jp/?fbclid=IwAR3A1x5vL9nxZMiKnGuZ2MU8psmH1Ax9q2rmg1SWIeZT4rFAPJ7E9Tv8iak	別府「湯の花」の効能について 研究成果より	熊本ロータリーEクラブ	R4.2.1
高松 伸枝	ホルトホール食物アレルギー料理教室	食物アレルギー料理教室	大分市・ホルトホール	6.26、7.31、8.28、 11.28、12.19、 1.23、2.27
高松 伸枝	2021食物アレルギーセミナー	食物アレルギー栄養指導のポイント	(公)ニッポンハム食の 未来財団	3.6(長野県)
高松 伸枝	2021食物アレルギーセミナー	食物アレルギー栄養指導のポイント	(公)ニッポンハム食の 未来財団	2.23(島根県)
高松 伸枝	2021食物アレルギーセミナー	食物アレルギー栄養指導のポイント	(公)ニッポンハム食の 未来財団	1.30(宮崎県)
高松 伸枝	第5回 藤田医科大学総合アレルギーセンター 合同研究会	柑橘類アレルギーから考えるPFAS	藤田医科大学	1.27
高松 伸枝	第48回大分県保育事業研究大会給食研究会	「食を営む力」の基礎を培う食育の推進	大分県保育連合会	1.21
高松 伸枝	2021年度日本小児臨床アレルギー学会 小児 アレルギーエデュケーター認定講習会	食物アレルギー症例検討	日本小児臨床アレル ギー学会	12.21
高松 伸枝	大分県教育委員会 令和3年度初任者研修に 係る校外研修	高等学校教諭「総合的な探求の時間・保健教 育」	大分県教育委員会	12.9
高松 伸枝	大分市子どもすこやか部主催令和3年度大分 市保育所等職員研修	アレルギー食の実際	大分市	12.7
高松 伸枝	第20回 認定小児アレルギーエデュケーター スギルアップセミナー	食物アレルギーへの栄養指導—最近の動向 —	日本臨床アレルギー学 会	12.2
高松 伸枝	大分市すこやか部主催大分市保育所等職員 研修	食物アレルギーと事故防止	大分市	11.25
高松 伸枝	大分県教育委員会 令和3年度初任者研修に 係る校外研修	中学校教諭「生徒の健康課題の解決を目指 す保健教育」	大分県教育委員会	11.16
高松 伸枝	文京区子ども家庭部主催給食研修	給食施設における食物アレルギー対応につ いて	東京都文京区	10.28
高松 伸枝	大分県教育委員会 令和3年度初任者研修に 係る校外研修	「ICT活用・人権教育・保健教育」(特・特級)「児 童生徒の健康課題の解決を目指す保健教育 の進め方」	大分県教育委員会	10.21
高松 伸枝	(公)日本栄養士会 食物アレルギー基礎研修	原因食物やアレルゲンの特性を学ぶ	(公)日本栄養士会	9.3
高松 伸枝	第610回北部小児科医会定例会	小児の食物アレルギーの基礎	大分県北部小児科医会	9.21
高松 伸枝	杵築市保育協議会主催食育研修	こどもの食物アレルギーについて	杵築市保育協議会	8.21
高松 伸枝	大分県教育委員会 令和3年度初任者研修	小学校教諭「生徒の健康課題の解決を目指 す保健教育」	大分県教育委員会	8.26
高松 伸枝	大分県学校栄養士研究会主催	大分県のアレルギー対応の現状について	大分県学校栄養士研究 会	8.17
高松 伸枝	大分県教育庁保健体育保健課主催令和3年度 新規採用栄養教諭研修	学校栄養職員フォローアップ研修「健康教育研 修」ならびに養護教諭研修「専門研修」合同研 修「学校における食物アレルギーの対応」	大分県教育委員会	7.29
高松 伸枝	姫路市教育委員会主催令和3年度第1回栄養 教諭研修	「食物アレルギーの最新情報について」	姫路市教育委員会	7.5
高松 伸枝	日出町健康増進課主催令和3年度おいしく食 育講座	知っておきたい!こどもの食物アレルギー 最新情報・正しい知識・おすすめレシピ	日出町	6.19

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
高松 伸枝	大分市子どもすこやか部主催調理担当者研修会	日本食品標準成分表2020年版(八訂)の改訂ポイント	大分市	6.17
高松 伸枝	別府市教育部スポーツ健康課主催第3回別府市学校給食・食育推進検討委員会	別府市における食物アレルギー対応について	別府市教育部	4.28
中村 弘幸	糖尿病予防セミナーinうすき	食事と血糖値の良好な関係を保つポイントとは？	公立学校共済組合大分支部・臼杵市医師会立コスモス病院	R3.8.5
中村 弘幸	令和3年度地域活動職域分野・勤労者支援職域分野合同研修会	食品成分表2020年版(八訂)の改訂ポイント	大分県栄養士会	R3.7.9
中村弘幸	令和3年度第2回日田地区栄養士研修会 令和3年度第2回日田市保育園・こども園給食担当研修会	日本食品標準成分表2020年版(八訂)について	大分県西部保健所	R3.10.4
中村 弘幸	令和3年度第3回玖珠郡栄養士研修会講師	日本食品標準成分表2020年版(八訂)活用のための研修会	大分県西部保健所	R4.2.15
平川 史子	大分大学医学部看護学科 栄養学講義	栄養学	大分大学医学部看護学科	R3.5.25、6.8、15、22、29
平川 史子	九州総合スポーツカレッジ スポーツ栄養学講義	スポーツ栄養学	学校法人 九州総合スポーツカレッジ(宇佐市)	R3.6.4、18、25、7.2
平川 史子	令和2年度 高文連家庭専門部 研究作品コンクール(調理・製菓部門)審査員	パンケーキ	大分県 高文連家庭専門部	R3.12.13
平川 史子	明豊高校・別府大学 高大連携	家庭科における高大連携活動計画 2年食物進学コース 7名(男子3名、女子4名) 別府大学にて「アスリート飯」調理実習と講義 2021/09/16	明豊高等学校	R3.9.16
平川 史子	明豊高校・別府大学 高大連携	2年生の食物進学コース、幼児教育コースの中間発表での講評 場所: 明豊高等学校 被服室 内容: 食物進学コース「2021年度の活動まとめ」幼児教育進学コース「紙芝居」	明豊高等学校	R3.12.8
大坪 史人	佐伯鶴城高校SSH「科学的探究・地域探究の探究計画発表会」	発表会での助言者	佐伯鶴城高校	R3.6
陶山 明子	「宇宙に係るSTEAM教育のプログラム(QSN:九州スペースネットワーク)」のうち「宇宙と関連する課題研究」・講師	QSN宇宙科学探究	大分舞鶴高校、日田高校、佐伯鶴城高校	R4.3.2、3.16
陶山 明子	O-Labo「お家で出来る実験動画」・講師	牛乳からプラスチックを作ってみよう	体験型子ども科学館O-Labo	R3.12から公開
陶山 明子	夢ナビライブ2021 Web in Autumn 国公立大合同進学オンラインイベント・講師	「質問対応・研究室訪問」	主催 FROMPAGE 後援 文部科学省	R3.9(2回)
陶山 明子	トランスポーター研究会九州部会大会・世話役として準備・当日の運営を実施	トランスポーター研究会九州部会大会	トランスポーター研究会九州部会	R3.8.7
藤原 秀彦	科学体験講座	持てる水を作ってみよう	O-Labo	R3.5.15
藤原 秀彦	ウェブラボ	持てる水を作ってみよう	O-Labo	R3.6
是永 逸郎	第45期マネジメントスクール	経営に活かす最新のITトレンド	大分県産業創造機構	R3.8
是永 逸郎	”創業スクール”in日出町	”創業スクール”in日出町	日出町商工会・日出町	R3.11
是永 逸郎	べっぴん創業塾	べっぴん創業塾	別府商工会議所(株)日本政策金融公庫別府支店	R4.1

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
文学部	松田 美香	共同研究	「椎葉村方言調査と『椎葉村方言語彙集』の作成」(「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」プロジェクト、人間文化研究機構広領域連携型プロジェクト「方言の記録と継承による地域文化の再構築」)	宮崎県椎葉村 人間文化研究機構 国立国語研究所	H26.4～ R4.3.31
文学部	針塚 瑞樹	共同研究	JSPS基盤研究(C)18K02321「学校給食における多様性の実現に向けて―「食マイノリティ」の承認をめぐる―」(代表 山ノ内裕子)研究分担者。	関西大学 山ノ内裕子	R3.4～R4.3
文学部	針塚 瑞樹	共同研究	JSPS基盤研究(B)『不確実性の時代の南アジアの社会変動―若者の社会対応を通じて―』	神戸女学院大学 南出和余	R3.4～R4.3
文学部	針塚 瑞樹	共同研究	JSPS基盤研究(A)『異言語環境下の子供たちにどう学ばせるか・教科学習言語の「学びのデザイン」の国際比較』	立正大学 所澤潤	R3.4～R4.4
人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	生活習慣病予備軍への臨床心理学的介入は心理生物学的ストレス反応の軽減に寄与する	学術振興会	通年
人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	日本心理学会研究集会等助成金:支援者支援研究会	(公財)日本心理学会	通年
人間関係学科	矢島 潤平 小野 貴美子	受託研究	新型コロナ事態下における災害発生時の臨床心理士の支援活動の工夫と課題	(公財)臨床心理士資格 認定協会	通年
食物栄養科学部 食物栄養学科	青佐 泰志	共同研究	地域住民に対して歯科検診・血液性化学検査・栄養スクリーニングを実施し、対象患者の状態に合った栄養食事指導を実施した。また、在宅歯科連携システムの構築を行い、事業に携わる歯科医師、歯科衛生士、保健師、管理栄養士の情報共有が円滑にできるように図った。それぞれの職種が入力した対象となる患者の検査情報を統合し、効率的にケアの介入が実施できるようにした。	豊前市役所 豊前築上歯科医師会	通年
食物栄養科学部 食物栄養学科	梅木 美樹	受託研究	養殖魚の付加価値向上のため、養殖魚の血合い肉の変色について色差計を用いて検証した。	株式会社 大分みらい水産	R2.11～R3.9
食物栄養科学部 食物栄養学科	梅木 美樹	受託研究	クロダイの魚価向上のため、短期蓄養の有無によるおいへの影響について、におい嗅ぎ付きガスクロマトグラフ分析装置(GC-MS-O)を用いて検証した。	大分県北部振興局	R3.5～R4.3
食物栄養科学部 食物栄養学科	仙波 和代	共同研究	免疫機能改善食品開発に関する研究 詳細の内容は記載不可	三和酒類	R2.7～R3.6
食物栄養科学部 食物栄養学科	仙波 和代	共同研究	水産食品における新規免疫機能の解析 ナマコを中心に、各種抗体(IgA,IgG,IgE,IgM)の産生能力を検討した。	新廣実業株式会社	R3.7～R6.6
食物栄養科学部食物 栄養学科	高松 伸枝	共同研究	食物アレルギー給食対応の施設調査	大分市・別府市・姫路市	通年
別府大学・神戸市立 医療センター中央市 民病院 兵庫県立こども病院 榎本食品(株)	高松 伸枝	受託研究	鶏卵アレルギー児やその発症予防を目的とした乳児に対して免疫療法を行うための鶏卵加工品を開発する。神戸医療産業都市研究開発助成金により共同研究を行う。	神戸医療産業都市研究 開発	通年

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科学部 食物栄養学科	高松 伸枝	共同研究	食物アレルギー抗原分析	国立病院機構熊本医療 センター 藤田医科大学	8月
食物栄養科学部 食物栄養学科	高松 伸枝	共同研究	食物アレルギー抗原分析	藤田医科大学 山梨大学附属病院	9月
食物栄養科学部 食物栄養学科	高松 伸枝	共同研究	食物アレルギー抗原分析	藤田医科大学 長野県立こども病院	10月
食物栄養科学部 食物栄養学科	高松 伸枝	共同研究	食物アレルギー抗原分析	藤田医科大学 福岡大学病院	2月
食物栄養科学部 食物栄養学科	高松 伸枝	技術相談	日田市内菓子店販売の食物アレルギー対応菓子開発	日田市商工会	通年
食物栄養科学部 食物栄養学科	平川 史子	その他	栄養士養成施設が実施する社会貢献活動の助成金(コロナ感 染拡大のため計画していた事業は中止。助成金は返金)	一般社団法人 全国栄養士養成施設協 会	R3.10～R4.3
発酵食品学科	大坪 史人	共同研究	スマート農業技術の開発・実証プロジェクト及びスマート農業加速 化実証プロジェクト 「大規模果樹生産法人による収穫作業自動化によるスマート農業 生産体系の一気通貫化とスマート農機のロバスト化」 梨におけるスマート農業を利用した労働力の省力化に向けて有 識者として議論に参加した。	農研機構	H31.4～R4.3
発酵食品学科	坂本 幸司	技術相談	宮崎県東臼杵郡美郷町は、特産品として、クロモジ、キンカンや ユズ精油を上市している。これら精油の芳香は、保存中に変化する ため、その原因および芳香変化の制御方法を検討した。令和4 年度、共同研究に発展させることを決めた。	宮崎県東臼杵郡美郷町 (みさとの森活性化協議 会)	R3.11～ R4.3.31
食物栄養科学部 発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	「近赤外分光分析法を用いた清酒製造の見える化研究」という テーマで清酒醪中のグルコース濃度と香り成分を測定し、近赤外 分光分析法で得られてデータと比較解析した。	柳井電機工業株式会社	R2.10～R3.9
食物栄養科学部 発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	「近赤外分光光度計を用いた酒成分分析法の確立」というテー マで近赤外分光光度法の精度を高めるために、清酒成分の近赤 外分光光度計に与える影響について検証した。	柳井電機工業株式会社	R3.10～R4.9
食物栄養科学部 発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	「焼酎粕を用いた新商品の開発および機能性評価(2021年)」と いうテーマで、焼酎粕を用いた食品開発を行い、焼酎粕の再利用 について検証した。	株式会社インパクト	R3.1～R3.12
食物栄養科学部 発酵食品学科	塩屋 幸樹	共同研究	「焼酎粕の機能性評価と焼酎粕に適した微生物の分離(2022 年)」というテーマで、焼酎粕を用いた食品開発の機能性と、発酵 に用いる新たな微生物の単離を試みている。	株式会社インパクト	R4.1～R4.12
食物栄養科学部 発酵食品学科	塩屋 幸樹	技術相談	佐賀県に自生する椿から採取した椿油の香り成分について相 談があり、解析を行った。	大分短期大学	R3.9～R4.3
食物栄養科学部 発酵食品学科	○塩屋 幸樹 中村 弘幸	受託研究	「令和3年度海底熟成酒の成分分析委託業務」というテーマで、 海底で熟成したワイン、日本酒、焼酎と陸上保管したお酒の品 質、味などの変化を評価した。	鶴見地域創生支援協議 会	R3.10～R4.3

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科学部 発酵食品学科	陶山 明子	受託研究	下ゆで野菜について味認識装置で味覚分析を行い、自社製品と他社製品の味の違いを数値化	クローバー食品	R4.3
食物栄養科学部 発酵食品学科	陶山 明子	共同研究	「大分県地域連携プラットフォーム推進事業」に関する共同研究「大分らしい和牛肉生産流通戦略事業」を実施。牛肉の見た目と成分、食味からどのような牛肉が美味しいと判定できるか調査した。また、美味しい牛肉を生産した環境、血統から何が美味しさに関与しているかを調査・解析・検討・研究した。	大分県(地域連携プラットフォーム)、大分大学、産業科学技術センター	R3.4.15～ R4.1.31
食物栄養科学部 発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	日田三隈高校の熊谷教諭から高校生の研究活動の一環として日田梨の分析を依頼された(2021年9月)。協力した生徒は代表に選ばれ第24回総合学科公開発表会で発表した。発表タイトル「果物の魅力を伝えたい～日田産フルーツde至福のスイーツ～」(YouTube配信。3/1で終了)	日田三隈高校	R3.8
食物栄養科学部 発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	バナナ栽培ではバナナの茎が廃棄物として大量に発生する。そこでバナナ茎の有効利用法・バナナ茎の微生物処理方法などについて相談を受けた。	京都大学大学院生	R4.2.1
食物栄養科学部 発酵食品学科	陶山 明子	その他	納豆についての自由研究を行っている小学生から、納豆菌と納豆についての質問を数回にわたって受けた。協力した生徒は自治体コンクールで教育長賞、さらに全国で奨励賞(https://www.toshokan.or.jp/winner-2021/)を受賞した。	小学生	R3.8～9
食物栄養科学部 発酵食品学科	藤原 秀彦	共同研究	京都大学の渡邊崇人助教とともに、PET分解微生物のスクリーニングの共同研究を行なっている。	京都大学 生存圏研究所	通年
発酵食品・加工食品 地域共同研究センター	塩屋 幸樹 高松 伸枝 大坪 素秋 梅木 美樹 陶山 明子 藤原 秀彦 加藤 礼識 大坪 史人 岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	共同研究	・「近赤外分光分析法を用いた清酒製造の見える化研究」(柳井電機工業株式会社) ・「近赤外分光光度計を用いた酒成分分析法の確立」(柳井電機工業株式会社) ・「焼酎粕を用いた新商品の開発および機能性評価(2021年)」(株式会社インバクト) ・「焼酎粕の機能性評価と焼酎粕に適した微生物の分離(2022年)」(株式会社インバクト) ・「大分らしい和牛肉生産流通戦略事業」(大分県(地域連携プラットフォーム)、大分大学、産業科学技術センター)		通年
発酵食品・加工食品 地域共同研究センター	塩屋 幸樹 高松 伸枝 大坪 素秋 梅木 美樹 陶山 明子 藤原 秀彦 加藤 礼識 大坪 史人 岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	受託研究	・「令和3年度海底熟成酒の成分分析委託業務」(鶴見地域創生支援協議会) ・養殖魚の付加価値向上の検討(株式会社大分みらい水産) ・クロダイの魚価向上の検討(大分県北部振興局) ・大分県内宿泊施設における食物アレルギー対応メニューの開発(大分県・大分県旅館組合) ・鶏卵アレルギー児やその発症予防を目的とした乳児に対して免疫療法を行うための鶏卵加工品の開発(神戸市) ・食物アレルギー対応菓子類の開発(玖珠町商工会) ・下ゆで野菜の味覚解析(クローバー食品)		通年
発酵食品・加工食品 地域共同研究センター	塩屋 幸樹 高松 伸枝 大坪 素秋 梅木 美樹 陶山 明子 藤原 秀彦 加藤 礼識 大坪 史人 岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太	技術相談	・椿油の香気成分解析(大分短期大学) ・新規発酵調味料の製造指導 ・新規発酵調味料を用いた商品開発指導 ・海藻を用いた加工品開発及び官能検査 ・魚の熟成、品質管理に関する指導 ・日田梨の分析(日田三隈高校) ・バナナ茎の有効利用法・バナナ茎の微生物処理方法(京都大学大学院生)		通年
臨床心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 斉藤 美由紀	技術相談	メンタルヘルス相談の業務委託	社会福祉法人 別府発達医療センター	通年

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
臨床心理相談室	○石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	「心の健康づくり相談窓口」の業務委託	JA大分厚生農業協同 組合連合会	通年
臨床心理相談室	○石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	自殺対策地域支援事業「こころの健康相談事業」の業務委託	別府市	通年
臨床心理相談室	○石川須美子 小野貴美子 大嶋美登子 金子進之助 川崎 隆 中野明德 矢島潤平 木村さゆり	技術相談	メンタルヘルス相談の業務委託	社会福祉法人 別府発達医療センター	通年
臨床心理相談室	○石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	大分海上保安部メンタルヘルス相談業務委託	第七管区海上保安本部	通年
臨床心理相談室	○石川 須美子 小野 貴美子 大嶋 美登子 金子 進之助 川崎 隆 中野 明德 矢島 潤平 木村 さゆり	技術相談	学校支援及びスーパーバイザー委嘱の業務委託	由布市	通年
文化財研究所 国際経営学科	中山 昭則	受託研究	さんふらわ船上講演 事業内容は大阪・神戸から別府・大分に向かうフェリーの船内で、乗船客に「地元大学生が勧める別府・大分の魅力発信」と題して講演をするもので、令和元年度には3回実施したが、その後令和2・3年度共に新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い船上講演は中止となっている。令和3年度は代替活動として新しいパンフレットの作成に取り組み、ほぼ完成させた。	(株)ふえりーさんふらわあ	R1.9～
文化財研究所	○玉川 剛司 田中 裕介	受託研究	豊後大野市市内遺跡調査業務 豊後大野市に所在する遺跡の調査として、重政古墳の学術発掘調査と測量調査を実施した。 学術発掘調査では10tレンチの写真撮影による記録と図面作成を行い、測量調査ではSfMIによる墳丘測量をおこなった。なお、本受託調査では、大学院生及び学部生(史学・文化財学科)と一緒に調査を行い、教育・研究の場として活用した。	豊後大野市 教育委員会	R3.5.1～ 8.31
文化財研究所	渡辺 智恵美	受託研究	令和3年度後藤絹さん人形遺存状態調査等業務委託 豊後大野市にある絹さん人形の現況を調査し、修復箇所の確認、修復方針の検討を行い、写真による台帳作成を行った。なお、本受託調査では、大学院生及び学部生(史学・文化財学科)と一緒に調査を行い、教育・研究の場として活用した。	豊後大野市 商工観光課	R3.6.9～ 10.29
文化財研究所	○飯沼 賢司 玉川 剛司	共同研究	富貴寺所蔵のお面3D計測 「リビングヒストリー」宇佐・国東半島地域LivingHistory事業の一環で、宇佐国東半島を巡る会からの要請で、富貴寺所蔵のお面の3D計測を行った。3Dプリンターで出力したのち、彩色し、完成したお面は宇佐神宮の放生会の再現で使用した。	宇佐国東半島を巡る会	R3.8.1～12.1

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	令和3年度「日本遺産構成文化財磨き上げ」事業業務委託 日本遺産の構成文化財であるめがね橋(笠松橋、谷川橋)2基のスキニングレーザーと写真測量による3D計測を行い、そのデータ化を実施した。なお、本受託調査では、大学院生及び学部生(史学・文化財学科)と一緒に調査を行い、教育・研究の場として活用した。	八代市日本遺産活用協議会	R3.10.1～ R4.3.28
文化財研究所	○飯沼 賢司 佐藤 さくら 佐藤 裕子	受託研究	『田染荘の文化的景観-田んぼとトンボと生き物-』の現地調査と報告書作成業務 田染荘の成立から現代までの風景を環境歴史学の視点でまとめ、その生業(稲作)にかかわる季節ごとの風景(自然、生物)について現地調査を行い、報告書作成及びリーフレットを作成した。	荘園の里推進委員会	R3.11.1～ R4.2.28
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	中通古墳群三次元計測調査 昨年度に引き続き、阿蘇市に所在する上鞍掛塚A古墳のスキニングレーザーでの計測及び、ドローン撮影の画像からのSfM—MVSによる3Dモデル化を実施した。なお、本受託調査では、大学院生及び学部生(史学・文化財学科)と一緒に調査を行い、教育・研究の場として活用した。	阿蘇市教育委員会	R3.11.1～ R4.2.28
文化財研究所	○玉川 剛司 田中 裕介	共同研究	豊後高田市の大原古墳学術発掘調査 豊後高田市に所在する円墳の学術発掘調査を埋蔵文化財実習Ⅱの授業を兼ねて実施した。調査にあたっては市教育委員会の協力のもとで数か年に渡って調査を行い、その成果は地域と豊後高田市に還元予定である。	豊後高田市教育委員会	R3.12.23～ R4.3.31
文化財研究所	○玉川 剛司 田中 裕介	共同研究	豊後高田市の大原古墳3D計測調査 豊後高田市に所在する大原古墳のスキニングレーザーでの計測及び、ドローン撮影の画像からのSfM—MVSによる3Dモデル化を実施した。	豊後高田市教育委員会	R3.12.17～ R4.3.31
文化財研究所	○玉川 剛司 下村 智 渡辺 智恵美	技術相談	七ヶ瀬遺跡出土の青銅製品について 出土した鏡や銅釧が割れた状態であったことから、3D計測後に復元できるかの相談を受けた。その際には、土のクリーニングが必要であったことから、保存科学の視点で本学の渡辺も立ち会った。	佐賀市教育委員会	R4.1.26
文化財研究所	下村 智 ○玉川 剛司	共同研究	熊本城石垣の3D計測調査 昨年度に引き続き調査を実施。 調査対象:熊本城古城地区の石垣 調査方法:スキニングレーザー(GLS-2000)での計測、写真測量、空撮・個別撮影(ドローン)、個別3D計測(ハンディースキャナー)	熊本城調査研究センター	コロナ感染拡大のため延期
夢米棚田プロジェクト	○大坪 史人 大坪 素秋 上野 淳也 下村 美保子 河合 研一	受託研究	令和3年度 大学連携魅力発信事業 大分県及び国東半島宇佐地域と連携し、研修会や大学の特色を生かした活動を行うことで世界農業遺産の魅力の内外への発信に貢献する事業	国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会	R3.5～R4.3

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
大分合同新聞文化教室講師	大分合同新聞文化教室での「萬葉集を味わう」の講師	無		大分県	浅野 則子
かたかご会講師	萬葉集の研究会として自主的な活動を行っているかたかご会の指導。	無		大分県	浅野 則子
サザンクロス講師	別府市文化教室「万葉集をひもとく」の講師	無		別府市	浅野 則子
九州芸術祭文学賞 大分地区選考委員	公益財団法人・九州文化協会が主催する「九州芸術祭文学賞」の大分地区選考委員を担当。令和3年度で52周年を迎える伝統ある文学賞。九州各県から優秀作が選出され、文芸春秋社の文芸誌『文学界』で最優秀作が発表される。高木は10月開催の選考委員会に委員の1人として出席し、翌年3月発行の『九州芸術祭文学賞作品集』に選評を発表。令和4年2月11日『大分合同新聞』にも選評を発表した。	無		大分県	高木 伸幸
はがき随筆選者	『毎日新聞(大分版)』の読者投稿欄「はがき随筆」の選者を担当。毎月1回、月間賞を選考し、選評を『毎日新聞(大分版)』に掲載している。年1回の「はがき随筆県文学賞」、同じく年1回の「はがき随筆県年間大賞」の選考と選評も担当した(令和3年度分は、それぞれ11月13日、令和4年4月23日の『毎日新聞(大分版)』に掲載)。	無		大分県	高木 伸幸
日本語教育研究センター 第2次オリエンテーション	令和3年10月27日、竹田市歴史文化館「由学館」、瀧廉太郎記念館、グラントツけた、岡城を利用・見学した。	有	10名	竹田市	松田 美香 内山 和也
ドイツ兵が見た大分の人々と 風景の写真展とその報告書	令和3年10月15日から30日まで、別府大学18号館と、22日までOPAMIにて、第一次世界大戦で捕虜となったドイツ兵が残した当時の大分の人々や風景の写真を展示した。ポスターとチラシは2年生合澤さん、林さんに担当してもらい、写真の展示では2年生の発展演習で協力してもらった。この企画では地元の発見を目指し、地元の方々にも調査をお願いし、展示後には報告書にまとめている。展示会は日独修好条約記念の行事となり、資金的な援助をいただき実施した。	有	24名	大分市	安松 みゆき
大分合同新聞 GXプレス GXビジネス コラム 「役に立たない話かもしれませんが」連載	2020年4月か毎月一回連載しているコラム。専門の英米文学だけでなく、日本文学やポップカルチャーについても書いているが、特に日常の生活で気づかされるユーモアを取り上げるように努めており、県内の読者から、感想の手紙や電話を頂いている。	無		大分県	山野 敬士
鬼の岩屋古墳群と実相寺古墳群での授業	考古学講義の授業として前期1時限、国指定史跡鬼の岩屋古墳を、別府市教委の担当官とともに、古墳についての学習を行う。後期の考古学特講では1時限実相寺古墳群でおこなった。	有	前期 10名 後期 25名	別府市	田中 裕介
おおいた青少年総合相談所 他職種連携会議	様々な生きづらさや困難を抱える方々の支援や状況の理解等について、他職種の専門的見識を有する方々にご助言をいただくと共に、より良い支援体制の構築を目指す会議に専門員として出席。(月1回開催)	無		大分県	石川 須美子
大分県立上野丘高校生徒対象のSDGs助言者	大分県立上野丘高校より、1年生生徒のSDGs活動に関する助言者を受ける。新型コロナ禍のため、提出物に関するコメントをつけ返送する。	無		大分県	佐々木 隆夫
新聞取材	「COVID-19で施設居住者と家族の関係の見解」に関する見解に関する取材(大分合同新聞)を受けた。	無		大分県	佐々木 隆夫

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
別府市家庭訪問型アウトリーチ支援事業	別府市が実施する「家庭訪問型アウトリーチ支援事業」へ、別府大学教職課程4年生を推薦した。事前に行った教職課程4年生に対する面談の内容等を入選の資料とし、意欲及び遂行能力を有する学生を紹介した。	有	5名	別府市	櫻田 裕美子
教員採用選考試験対策講座	教員を目指す教職課程履修生・卒業生を対象に、教員採用選考試験のための対策講座と個別指導を実施した。2年生、3年生を主な対象とした講座は前期と後期、それぞれ2日間を5コマで開催した。7月、8月には、教員採用試験1次合格者を対象とした、個別に面接指導・模擬授業指導を実施した。	有	80名	大分県	佐藤 敬子 針塚 瑞樹
一般の方々に向けた司書講習の開講	地域貢献の一環として広く図書館等社会教育施設の運営や生涯学習、読書活動等に関心をお持ちの方々に向けて、文部科学大臣委嘱司書講習を令和3年8月3日から10月30日まで開講した。一般の受講者数は74名(全科目受講者:70名、部分科目受講者:4名)であった。	無		大分県	工藤 邦彦
湯けむり栄養教室	食物栄養学科の授業の一環として、地域高齢者向け栄養教室を計4回実施した。栄養教室は事前に身体計測・血液検査・栄養調査等を調査する日を設け、参加者の健康上の問題点に合わせた内容にて実施した。	有	77名	別府市	○中村 弘幸 平川 史子 長野 力
今日新聞取材への協力	8月31日(やさいの日)「健康のために毎日野菜を食べよう」紙面掲載	無		別府市	中村 弘幸
栄養士食物アレルギー研究会	大分県栄養士会、大分県下の管理栄養士・栄養士の会員が主体となって、食物アレルギーに関する知識と対応技術の向上を目的した研修会、講演等を行う研究会にて事務局を担当	有	12名	大分県	高松 伸枝
成長期スポーツ選手のための栄養セミナー	中学生、高校生のスポーツ選手の身体状況、栄養素等摂取状況などを追跡調査し、成長とスポーツに伴う身体的変化と栄養素等摂取状況との関連を検討し、成長期のスポーツ選手に適切な栄養、食事摂取量を見出す。そして、選手が最高のコンディションで練習や試合に臨めるように栄養サポートを行う。実施校:明豊中学・高等学校	有	20名	大分県	平川 史子
大分県漁業市連絡協議会	大分県の漁業士が集まる、大分県漁業市連絡協議会にてコロナ禍の水産物の販売体制についての議論を行った。	無		大分県	大坪 史人
地域と大学を繋ぐコーディネーターネットワーク構築事業	全国の大学における地域連携担当コーディネーターが集結する研修会にオンライン参加をした。参加者は、全国各地の大学の地域連携にかかわる教員・職員が集まり、60名ほどで研修会を行っているものである。	無		その他	大坪 史人
科学研究費助成事業	「農業外企業の事業活動が中山間島しょ部における農業・農村の持続性向上に与える効果」の研究において、農業外企業の農業参入の事例を大分県・広島県の香酸柑橘類の生産を行っている企業を中心に調査を行った。「条件不利地域における香酸柑橘類のサプライチェーン構築による産地維持戦略」の研究においては、カボス等の労働力減少下での産地の維持について検証している。	無		その他	大坪 史人
田深まち歩き	国東市の田深地域の街歩きイベントに参加し、歴史や景観街づくりの在り方を学生と勉強した。	有	12名	国東市	大坪 史人
地域ブランド論(農産物直売所の見学)	日出町の民間直売所であるサザンカクロス野菜館と鈴木養鶏場を見学し、直売所の経営を学ぶとともにグループワークにて新たな商品・サービスの展開を議論しあった。	有	16名	日出町	大坪 史人
別府ブルーバードでの平和教育	塚本晋也監督の大岡昇平の戦争体験を基にした小説『野火』を映画化した作品を鑑賞し、監督とのオンライン座談会を通じて平和について体験をした。	有	12名	別府市	大坪 史人

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
スクランブルベップでの発酵食品の展示	別府市鉄輪温泉にあるスクランブルベップにて、発酵食品の展示会を開き、地元の方や観光客に説明をおこった。	有	7名	別府市	塩屋 幸樹
公開講座 トップマネジメント講話	大分県経済同友会のトップによるオムニバス形式による講義(前期15回)を行った。植松康成氏(株)日本政策投資銀行)、鈴木淳人氏(日本銀行大分支店支店長)、後藤康男氏(株)城島高原オペレーションズ)、田中 平氏(株)マリンパレス取締役常務執行役員館長)、和仁 寛氏(九州電力株大分支店執行役員支店長)、大木 昌太郎氏(社会福祉法人みのり村本部企画室長)南 徳行氏(イデア総研税理士法人 代表税理士)、栢永健夫氏(株)パーソナル・マネジメント代表取締役)、野田直宏氏(野村證券株大分支店)、古城一氏(株)古城)、青木博範氏(生活共同組合コープおおいた)、永田 悠三郎氏(株)大分放送代表取締役社長)、梶倉了胤氏(太閤法律事務所)、森田展弘氏(大分みらい信用金庫理事長)	有	200名	大分県	国際経営学科教員
別府大学公開講座 国際文化論	本年度は「学問の多様性」をテーマに、オムニバス形式にて年度後期15回の開催を行った。国際言語文化学科、史学・文化財学科、人間関係学科、国際経営学科、食物栄養学科、発酵食品学科から各2名教員が選出され、専門分野についての講義が行われた。今年度はCOVID-19の影響によりオンライン開催となり、一般市民には一部開放をした。	有	180名	大分県	オープンエデュケーション委員会 (篠崎、赤松、篠藤、鈴木、高松、加藤、佐藤、島田)
別府大学ホームページ オープンエデュケーション ルームの運営	地域への大学の知の資源の新たな公開方法として、大学、短期大学部、司書課程と協働でデジタルアーカイブスを編集し、大学ホームページ内で公開を開始した。公開講義(温泉学概論8本、九州学4本、公開講座11本、わらべうたライブラリー2本)、講演会シンポジウム4本、トップマネジメント講話14本)、研究公開2本、デジタルミュージアム9本の公開の他、別府大学機関リポジトリ、別府大学地域連携プログラム、別府大学誕生物語、大分合同新聞社とのコラボページへのリンクを設定した。	無		大分県	オープンエデュケーション委員会 (篠崎、赤松、篠藤、鈴木、高松、加藤、佐藤、島田)
とよのまなびコンソーシアム 大分連携講座への協力	大分コンソーシアム分科会(生涯学習)へ出席し、リレー講座の講師の人选、その他の活動に係る会議に出席(例年2回・公開講座委員長が出席だが今回はメール会議のみ)。今年度のリレー講座は短期大学部・岡本昭先生にご協力いただいたが、感染症の影響で延期となった。	無		大分県	オープンエデュケーション委員会 (篠崎、赤松、篠藤、鈴木、高松、加藤、佐藤、島田)
別府大学日田公開講座	今年度初の試みとして、日田市役所、日田教育委員会と共同開催として別府大学日田公開講座を行った。今年度は別府大学特任教授段上達雄先生が講師となり、「日田の伝統的狩猟文化」をテーマとし、58名の参加があった。	無		日田市	オープンエデュケーション委員会 (篠崎、赤松、篠藤、鈴木、高松、加藤、佐藤、島田)

Ⅲ 別府大学短期大学部における 地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
大分合同新聞社 & サンリオキャラクターズ135周年キャンペーン「みんなでつくろう！大分の郷土料理」	別府大学短期大学部食物栄養科、別府大学食物栄養科学部食物栄養学科の学生が、大分県内で親しまれている家庭料理18品を動画で再現した。これは、大分合同新聞社と株式会社サンリオ（東京都）が行った新聞社創刊135周年企画の一環で行われたものである。 大分合同新聞社の新聞に毎日1品郷土料理が紹介され、掲載されQRコードを読み取ると、本学学生が作り方を紹介する動画にアクセスする。小学生が夏休み期間に動画を見て家庭で郷土料理作りに挑戦してもらう目的で実施した。	R3.7.13～8.9	有	16名	その他	○海陸 留美 伊藤 京子 衛藤 大青	短期大学部 食物栄養科 & 食物栄養科学部 食物栄養学科
第9回次世代応援地産地消商品開発コンテスト おにぎり部門特別賞受賞	大分県農林水産部主催の「第9回次世代応援地産地消商品開発コンテスト」に応募し、最終審査において、2年生2名、1年生1名が残り、おにぎり部門で1年生の植木友梨さんが「ごまぶちっ！トロッと甘辛クロメおにぎり」で、特別賞を受賞し表彰された。	R3.11.15	有	3名	大分県	○海陸 留美 伊藤 大青	短期大学部 食物栄養科
朝食レシピコンテスト 最優秀賞受賞	大分県の朝食摂取啓発の取り組み「朝シャキーン事業」の一環として開催された朝食コンテストに応募し、最終審査に1年生2名2年生2名が残り、「チャチャッと朝食」部門で、2年生の宮本彩未さんが考案した「野菜たっぷり衣笠丼」が最優秀賞を受賞し表彰された。 このメニューのレシピが、大分県、味の素株式会社・味の素AGF株式会社、株式会社トキハインダストリーと連携して「レシピカード」を作製し、県内のトキハインダストリー・アテオ全23店舗で設置された。	R3.11.20	有	7名		○海陸 留美 東保 美香 伊藤 京子	短期大学部 食物栄養科
第45回全国育樹祭「おもてなし弁当コンテスト」 最優秀賞受賞 部門賞（主菜の部）受賞	令和4年11月に大分県で開催される第45回全国育樹祭で、式典に参加する約5千人に振る舞われる「大分おもてなし弁当」のコンテストに2年生全員が応募し、1年生の麻生莉沙さん、葛城日菜さんの考案したお弁当「旨(うまい)っちゃ大分」が最優秀賞、部門賞を受賞し表彰された。 2月には県庁を訪問し、知事にお弁当のお披露目と報告会が行われた。	R3.11.21	有	40名		○海陸 留美 東保 美香 伊藤 京子 浜野 香奈	短期大学部 食物栄養科
短期大学部winterフェスティバル2021	別府ビーコンプラザコンベンションホールにて短期大学部食物栄養科・初等教育科合同で「winterフェスティバル2021」を開催した。今年は大会テーマ「SMILE～ワクワク楽しくみんな笑顔～」に願いを込めて、万全の対策のもと保育園や幼稚園の子どもたちと短大の全学生参加による一大フェスティバルが実現した。前半は、初等教育科研究会による劇発表や食物栄養科による食育おもちゃなどのステージプログラムや作品展示、園児向けに工夫されたブース企画を通して多くの子どもたちと関わる事ができた。後半は食物栄養科の時短期食レシピコンテスト、初等教育科のステージパフォーマンスを実施した。	R3.12.1	有	93名 (食物栄養科)		食物栄養科教職員	短期大学部 食物栄養科 初等教育科
料理講習会	毎年の地域貢献活動として、料理専門家や料理研究家による料理講習会を開催している。本年度は感染症予防のため、家族のためにお弁当を作る人の増加や、テイクアウトのお弁当の輪も広がりを見せていることから「季節の素材を活かした和食のお弁当作り」をテーマに、京屋本店統括店長小野峻助氏を講師として迎え、大分県内の一般市民を対象に調理実習を企画・運営した。	R3.7.31	有	8名	その他	伊藤 京子	短期大学部 食物栄養科
新規発酵調味料「ととのみそ」の利用開発による地域の振興	津久見市、佐伯市関係者と本学食物栄養科の学生が共同して、水産物(マダイ、ケンサキイカ)を原料とした新規の発酵調味料「ととのみそ」の開発および「ととのみそ」を利用したメニュー開発に取り組んだ。津久見市では試食会を開催し、高い評価を受けるとともに各マスコミにも取り上げられた。この取り組みは、おおいた地域連携プラットフォーム 令和3年度 実践型地域活動事業に採択され、令和4年2月15日の成果報告会において報告を行い、第1位を受賞した。「ととのみそ」の機能性について、がん細胞の増殖に影響を与えた内容を平成4年3月28日に日本水産学会で発表した。	R3.7～R4.3	有	19名	津久見市	○岡本 昭 衛藤 大青 藤岡 竜太 伊藤 京子	短期大学部 食物栄養科
令和3年度 大学生の食育推進事業～味力あふれる大学生活応援プロジェクト～	大分県内の大学生(東部保健所管内の大学・短期大学に通う学生対象)の食生活改善を図るため、食育活動を行うFES(学生食育推進サポーター)の養成と学生による食育推進活動の支援を行った。実施内容は、夏休み食育講座、紅茶ワークショップ、酪農体験などの行事に出席し、また動画視聴によるレポートを作成して単位を修得し、FESとして9名が認定を受けた。	R3.6～R4.2	有	9名	大分県	海陸留美 衛藤大青 ○東保美香	短期大学部 食物栄養科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
令和3年度「おいいた食(ごはん)の日イベント」	大分県が大分県内の親子を対象とした食育イベント「おいいた食の日SCHOOL」を開催し、学生がスタッフとして参加した。実施内容は、参加者(親子30組)に対し、おにぎりづくりの料理教室、また本科学学生が製作した食育おもちゃを体験ブースを設け、学生スタッフが参加者に対して朝食啓発を促す食育活動を行った。食育おもちゃ、ポスターやリーフレットの作成は、1年次「栄養教育論実習」や2年次「臨床栄養介護実習」「栄養カウンセリング実習」で行った。	R3.11.14	有	10名	大分県	海陸 留美 ○東保 美香 浜野 香奈	短期大学部 食物栄養科
教育マイスター研修	「教育マイスター研修」は、小学校教諭二種免許状を取得済みの本学学生が、教育の一環として別府市内小学校の優れたベテラン教員(教育マイスター)の下でATやTT等として研修するものである。学生にとっては実践を通して教員としての指導力・資質の向上につながるものである。一方、小学校現場では一部ではあるが教員の確保に対する財政負担や教育効果の面で利点があり、実現することにより継続・発展も期待できる取組である。	R3.10.1～12:10 毎週、火・木・金 30日間	有	11名	別府市	○高橋 俊二 三宮 知恭	教育マイスター研修プロジェクト
大分県保育士等キャリアアップ研修会の開催	大分県幼児教育センター委託研修事業として保育士の処遇改善に伴う「保育士等キャリアアップ研修会」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の3密回避対策として定員減を行った結果、年間約235名が受講した。6月「マネジメント」、8月「乳児保育」、9月「幼児教育」、「保健と安全」、10月「保護者支援」、12月「食育」を実施した。新型コロナ感染症対策のため、県外講師の講義をリモートで実施した。受講生アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R3.6、 8、9、 10、12	無		大分県	仲嶺まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科 食物栄養科
大分県幼保連携型認定こども園法定研修会(中堅保育教諭)の開催	大分県幼児教育センター委託事業として「幼保連携型認定こども園法定研修会(中堅保育教諭)」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の3密回避対策として定員減を行った結果、年間通して約105名が受講した。7月「中堅保育教諭の自覚と役割」、11月「地域や関係機関との連携」、「保育研究」、1月「豊かな感性と表現を育む保育」、2月「人権教育」を実施した。アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R3.7、11(2)、 R4.1	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科
大分県幼保連携型認定こども園法定研修会(新規採用保育教諭)の開催	大分県幼児教育センター委託事業として「幼保連携型認定こども園法定研修会(新規採用保育教諭)」を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の3密回避対策として定員減を行った結果、年間通して約154名が受講した。4月「新規採用保育教諭の研修の意義」、7月「保育研究」、「幼児期における造形活動」、12月「保護者の対応と家庭との連携」を実施した。アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R3.4、7、12	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科
おいいた保育カレアップ研修会の開催	大分県幼児教育センター委託事業として認可外及び事業所内保育者対象「おいいた保育カレレベルアップ研修会」を実施し、全講座を通して約47名が受講した。新型コロナウイルス感染症拡大のため全講座オンラインで実施した。第1回「子どもに多い症例・病気や事故とその対応」「子どもの主体性を育む保育と保育計画」「楽しい造形表現」、第2回「乳幼児の栄養と食事(食育)」「子どもの発達を支える保育者のかかわり」「絵本でつなぐ心のひろば」、第3回「保護者への対応とケーススタディー」「人権教育」「こどもの運動遊び」を実施した。アンケートでは、講座内容への満足度・自己目標達成度ともに高評価であった。	R4.2	無		大分県	仲嶺 まり子	総務研究推進課 委託研修事務局 初等教育科 食物栄養科
全国保育士養成協議会第22回九州ブロックセミナー実行委員会の開催	令和4年度全国保育士養成協議会第22回九州ブロックセミナー大分大会幹事校として、県内の養成校(東九州短大、別府清部学園短大)を取りまとめ実行委員会を開催した。大会テーマ・シンポジウムテーマ・分科会テーマを決定し、記念講演には大分県副知事 黒田秀郎氏に講師を依頼し承諾をいただいた。その他、シンポジスト及び分科会話題提供者についても決定した。	R3.10～R4.3	無		その他	○仲嶺 まり子 伊藤 昭博 藤田 光子 米持 広美 菅原 航平	全国保育士養成協議会九州ブロック協議会
幼稚園教諭免許状更新講習開催	幼稚園教諭免許状更新講習については、コロナ禍での実施のため、定員80名(40×2G)で実施した。必修領域1科目(6時間)、選択必修領域1科目(6時間)、選択領域3科目(18時間)を設定し、研修に課せられた内容をすべて満たしたうえで開講した。大分県私立幼稚園連合会・大分県保育連合会・大分県幼保連携型認定こども園連合会から選出された教諭が受講し、所定の研修をすべて終了した。	R3.8.17～20、 23、24	無		大分県	○仲嶺 まり子 初等教育科教員	大学事務局 (幼免更新講習担当)

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
令和3年度 日本音楽教育学会 九州地区例会開催	令和3年度日本音楽教育学会九州地区例会を本学主催によりオンラインで開催した。研究発表は9件と例年の5～6件を上回る数で、質疑応答も活発に行われた。また、企画講演として「コロナ禍において音楽的な見方・考え方を働かせ「主体・対話的で深い学び」の実現に向けた小・中学校の音楽科の授業改善」をテーマに音楽推進協議会九州支部理事、全日本合唱連盟大分県支部会長、前別府大学明星小学校校長の上村もと子氏にコロナ禍における音楽授業の取組を講演いただいた。	R4.3.12	無		その他	○仲嶺 まり子 藤田 光子 安部 えつ子 菅原 航平	日本音楽教育学会
令和3年度「本との出会いの広場」における学生の公演	県内市町村の図書館利用の活性化を目的に大分県社会教育課主催で開催された「本との出会いの広場」において、初等教育専攻1年が音楽紙芝居やパネルシアター発表を行い集客及び事業の活性化に貢献した。8月はイオンモール三光(中津)、10月はパークプレイス大分で開催された。	R3.8.7 R3.10.31	有		大分県	○仲嶺 まり子 初等教育専攻 1年	初等教育科
幼教センター主催 公開講座	午前中は本学と明星小学校教員による「これからの小学校教育の方法を探る(タブレットを活用した授業作り)」(国語, 算数, 外国語)をテーマとした講演を、午後は本年度よりの本学で取得できるようになった「認定絵本士」資格を認定する絵本専門士委員会の委員でもある学習院大学秋田喜代美教授による「幼少期における読書活動の推進」をテーマとした講演を開催した。	R3.11.20	有	30名	大分県	○古川 元視 高橋 一成 石川 千穂子 三宮 知恭 菅原 航平 森 日出夫 佐藤 元昭	幼児・児童教育研究センター
中部中学校「ガチンコス쿨デー」	いろいろな職業分野の講師が仕事内容等についての話をし、中学生へのキャリア教育の参考にする。	R3.12	有	20名	その他	渡邊 輝美	別府大学短期大学部 初等教育科

2. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体名・機関名等	就任期間
伊藤 京子	大分市学校給食管理システム導入事業候補者選定委員会委員	大分市教育委員会	R3.628 ～ R3.7.9
伊藤 京子	「つくってみようおおいたの給食！学校給食レシピコンクール」審査委員	(公財)大分県学校給食会	R3.9 ～ R3.11
伊藤 京子	大分市学校給食運営委員会委員	大分市教育委員会	R3.11 ～ 現在
海陸 留美	大分県食育推進会議委員	大分県	R1.8.1 ～ 現在
海陸 留美	大分県朝シャキーン実行委員	大分県	R2.8.26 ～ 現在
石川 千穂子	大分県幼児教育推進協議会委員	大分県幼児教育センター	R3.4 ～ 現在
伊藤 佳代子	大分市いじめ問題再調査委員	大分市	R3.2 ～ 現在
大元 千種	令和3年度大分県子育て支援員研修事業委託業務に係る提案競技審査委員会	大分県	R3.5.1 ～ R4.3.31
落合弘	学校評議員(宇佐高校)	大分県(宇佐高校)	R2.4 ～ 現在
高橋 一成	別府市社会教育委員	別府市教育委員会	H25.4.1 ～ 現在
高橋俊二	別府警察署協議会委員(会長代行)	別府警察署	H31.6 ～ 現在
仲嶺 まり子	全国栄養士養成施設協会九州地区常任理事	全国栄養士養成施設協会	R2.4 ～ R4.6
仲嶺 まり子	おおいた子ども子育て応援県民会議委員(会長)	大分県	H29.6 ～ R5.5
仲嶺 まり子	大分市子どもルーム事業推進協議会委員(副委員長)	大分市	H31.4 ～ R4. 3
仲嶺 まり子	大分市子ども子育て会議委員(副会長)	大分市	H29. 4 ～ R4. 3
仲嶺 まり子	大分市社会福祉審議会児童部会委員(児童部会会長)	大分市	H30.6 ～ R5.5
仲嶺 まり子	「教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価」に係る委員	大分市教育委員会	R3.6 ～ R3.8
仲嶺 まり子	大分市母子福祉資金等貸付審査委員会委員(委員長)	大分市	H30.4 ～ R5.3
仲嶺 まり子	別府市就学前の子どもに関する教育等協議会委員	別府市教育委員会	R2.10 ～ R3.6
仲嶺 まり子	大分県幼児教育推進協議会委員	大分県幼児教育センター	H31.4 ～ R4.3
仲嶺 まり子	大分県教育計画委員会委員	大分県教育委員会	R3.7 ～ R5.3
古川 元視	第3次別府市子どもの読書活動推進計画策定委員長	別府市	R3.1 ～ R4.3
古川 元視	春木川小学校学校評議員	別府市	R3.1 ～ 現在
米持 広美	大分市社会福祉審議会 児童福祉専門委員会委員	大分市	R3.6 ～ R6.5

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
伊藤 京子	令和3年度 第5回大分県保育士等キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」講師	食育計画の作成と活用について	大分県教育委員会	R3.12.9
海陸 留美	別府大学附属幼稚園食育講座	5歳児「みそづくり」	別府大学附属幼稚園	R3.6.29
海陸 留美	令和3年度大分市保育所等職員研修	アレルギー疾患の理解、 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	大分市	R3.8.31～9.1
海陸 留美	管理栄養士国家試験受験のための支援講座	臨床栄養学「栄養アセスメント、栄養補給法」	別府大学	R3.9.18
海陸 留美	令和3年度「温泉学概論」	温泉水を活用した、やわらか介護食	別府大学	R3.11.13
海陸 留美	管理栄養士国家試験受験のための支援講座	臨床栄養学「肥満症と代謝性疾患」	別府大学	R3.12.4
海陸 留美	令和3年度大分県保育士等キャリアアップ研修	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	大分県	R3.12.10
海陸 留美	令和3年度おおいた保育カレレベルアップ研修	乳幼児の栄養と食事(保育所におけるアレルギー対応ガイドライン)	大分県教育委員会	R4.2.9
東保 美香	令和3年度 大分市保育所等職員研修	食育・アレルギー対応「アレルギー疾患の理解」	大分市役所子どもすこやか部保育・幼児教育課	R3.7.2
東保 美香	令和3年度 大分県食育推進研修会	栄養に関する基礎知識	大分県保育連合会	R3.9.10
東保 美香	令和3年度 第5回大分県保育士等キャリアアップ研修	栄養に関する基礎知識、アレルギー疾患の理解	大分県幼児教育センター	R3.12.7. R312.10
東保 美香	令和3年度 管理栄養士国家試験受験のための支援講座	臨床栄養学「消化器疾患」「腎・尿路疾患」	別府大学短期大学部食物栄養科	R3.11.13、R4.2.5
浜野 香奈	令和3年度 スクールヘルスサポート事業 小児生活習慣病研修会	「小児生活習慣病について」	大分県教育委員会・日出町教育委員会	R3.8.3
浜野 香奈	令和3年度 大分県食育指導者研修会	「小児生活習慣病について ～食生活習慣の行動変容について～ロールプレイを交えて」	大分県県庁舎本館2階「正庁ホール」	R3.11.19
浜野 香奈	令和3年度 第5回保育士等キャリアアップ研修	「保育所における食事の提供ガイドライン」	大分県教育委員会	R3.12.7
浜野 香奈	令和3年度 管理栄養士国家試験受験のための支援講座	「応用栄養学」	別府大学短期大学部食物栄養科	R3.12.4
石川 千穂子	令和3年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修に係る園外研修	子育て支援の在り方等の円滑な園運営	大分県教育センター	R3.6.4
石川 千穂子	幼保連携認定こども園新規採用保育教諭研修会	保育研究	大分県幼児教育センター	R3.7.14
石川 千穂子	令和3年度文部科学省幼稚園課程理解推進事業	幼稚園教育において育みたい資質・能力を踏まえた教育課程に基づく指導計画の作成や指導実践について	大分県教育センター	R3.10.22
石川 千穂子	幼保連携認定こども園中堅保育教諭資質向上 研修会	保育研究	大分県幼児教育センター	R3.11.17
伊藤 佳代子	令和3年度大分県保育士等キャリアアップ研修講師	保護者支援・子育て支援	大分県教育委員会	R3.10.12
伊藤 佳代子	令和3年度「おおいた保育カレレベルアップ研修」講師	保護者への対応とケーススタディ	大分県教育委員会	R4.2.19
大元 千種	なべしま幼稚園おひさまハウス園内研修	0.1. 2歳児クラスの保育／新任研修(年中児)	佐賀市・なべしま幼稚園おひさまハウス	R3.6.10/6.11/6.25 /7.30/10.7/10.8/10.15/11.5/R.4.3.24
大元 千種	令和3年度大分県幼稚園新規採用教員研修会	豊かな感性と表現を育む保育 幼児を対象とした絵本の読み聞かせの基本	大分県	R3.6.17
大元 千種	令和3年度大分県幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修会	幼児期における造形活動 幼児期における絵本の読み聞かせの効果と基本	大分県	R3.7.28

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
大元 千種	福岡市私立幼稚園連盟実践研修会	紙芝居の魅力再発見	福岡市私立幼稚園連携	R3.8.13
大元 千種	令和3年度子育て支援員養成講座 基本研修講師	保育の原理／対人援助の価値と倫理	豊後高田市	R3.10.5
大元 千種	令和3年度 教育職員免許状更新講習講師 (佐賀大学)	幼児教育における「主体的・対話的な学び」を 実践事例から考える	佐賀大学	R3.11.3
大元 千種	福岡市令和3年度人権保育研修会講師	豊かな心を育む絵本と子どもの発達	福岡市	R3.11.11
大元 千種	令和3年度おいた保育力レベルアップ研修 講師	絵本でつなぐ心のひろば	別府大学短期大学部 (大分県教育委員会委託)	R4.2.4
落合 弘	宇佐市PTA連合会進路部会研修	中学生の進路選択について	宇佐市PTA連合会	R3.8.21
落合 弘	大分県教育センター事務職員研修	事務職員の経営参画	大分県教育センター	R3.7.12
三宮 知恭	「佐伯市指定学力向上研究推進指定校の佐 伯市立佐伯東小学校」 研究発表会(1年次)講演 (R5年度まで継続研究) ※事前の公開授業検討会(校内研究9から参 加しています。	演題「自ら学び、思考力・判断力・表現力等を 育成する算数科授業のあり方」 (学校研究テーマより)	佐伯市教育委員会 佐伯市立佐伯東小学 校	R3.11.25
三宮 知恭	「大分県教育研究会中学校数学会」の夏季 研修会 研究発表の指導講評、及び講演	演題「授業の課題の見方・引き受けさせ方、 小学校算数からみえる現実世界から数学の 世界へ」	大分県教育研究会(大 分県教育委員会内の 外部団体) 中学校教育研究会(数 学会)	R3.8.19
谷川 友美	臼杵市子育て支援員講習	小児看護の基礎知識	臼杵市	R3.10.6
谷川 友美	大分県保育士等キャリアアップ研修(乳児保 育分野保健衛生安全対策分野)	乳児保育の意義、乳児保育の環境 感染症対策、災害時の対応	大分県	R3.8.25、R3.9.1
谷川 友美	大分県放課後児童クラブ支援員認定資格研 修	子どもの生活の援助	大分県	R3.11.12
谷川 友美	豊後高田市子育て支援員研修	小児保健、気になる子どもの援助等	豊後高田市	R3.10.12
仲嶺 まり子	幼稚園教諭免許状更新講習	保育の質を高める表現遊び	別府大学短期大学部	R3.8.18、19
仲嶺 まり子	大分市保育所等職員研修Ⅱ	音楽 一あそびうた・伝承あそびうたー	大分市	R3.10.19
古川 元視	大分市教育センター 読書講師	学校図書館改造	大分市教育センター	R3.6.25
大田 亜紀	飯塚市立幸袋小学校校内研修	小学校外国語の授業づくり	福岡県飯塚市	R3.7.27
大田 亜紀	福岡県糟屋区教科等研究会小学校外国語研 究部会	公開授業研一小学校外国語の授業づくり	福岡県新宮町	R3.8.18
大田 亜紀	篠栗小学校校内研修	研究主題 1学期の取り組み一成果と課題	福岡県篠栗町	R3.8.23
大田 亜紀	大牟田市小学校外国語研究会	講演「小学校外国語一指導と評価のあり方」	福岡県大牟田市	R3.8.23
大田 亜紀	飯塚市立庄内小学校校内研修	小学校外国語科の評価の在り方	福岡県飯塚市	R3.8.26
大田 亜紀	飯塚市立庄内小学校校内研修	公開授業研一小学校外国語の授業づくり	福岡県飯塚市	R3.10.21
大田 亜紀	大分市小学校英語教育研究会 (オンライン研修会)	小学校外国語の授業づくり	ZOOMによるONLINE 大分市	R3.10.23
大田 亜紀	飯塚市教育懇談会	講演「小学校外国語の授業一指導と評価」	福岡県飯塚市	R3.11.12
大田 亜紀	宇佐市高家小学校校内研修	小学校外国語の指導と評価	宇佐市	R3.11.17

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
大田 亜紀	日出町外国語担当者研修会	公開授業研一小学校外国語の授業づくり	日出町	R3.11.30
大田 亜紀	篠栗小学校校内研修	研究主題 1学期の取り組み一成果と課題	福岡県篠栗町	R4.1.8
大田 亜紀	糟屋区小学校教科等研究部会小学校外国語研究会	小学校外国語の死闘と評価一課題から考える	ZOOMによるONLINE 福岡県	R4.1.26
大田 亜紀	三省堂 小学校英語セミナー	評価の悩み解決	東京 三省堂	R4.2.6
大田 亜紀	豊後高田市外国語教育研究会	研究主題と構想 今後の方向性	豊後高田市	R4.2.1
米持 広美	STEM教育講座No.38	月移住計画 郷土料理を宇宙食に	大分県体験型子ども 科学館O-Labo	R3.8.11
米持 広美	STEM教育 月移住計画	月移住計画 郷土料理を宇宙食に	県教育チャンネル	R3.10
渡邊 輝美	大分県放課後児童支援員認定資格研修	子どもの発達理解	大分県こども未来課	R3.11、R4.2
渡邊 輝美	幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭 研修に係る園外研修	保育研究	大分県教育委員会	R3.7.28
渡邊 輝美	幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等研 修	子どもの姿をとらえる視点について	大分県教育委員会	R3.11

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科	岡本昭 藤岡竜太	技術相談	①新規発酵調味料の製造指導を宇佐市の業者に対して行った。 ②新規発酵調味料を用いた商品開発指導を別府市の業者に対して行った。 ③海藻を用いた加工品開発及び官能検査を国東市の業者に対して行った。 ④魚の熟成、品質管理に関する指導を別府市の業者に対して行った。	大分県内の食品製造 販売業者	通年
食物栄養科	藤岡竜太	共同研究	共同研究テーマ: 遺伝性神経疾患の分子基盤の解明 遺伝性神経疾患である先天性白内障を伴う痙攣性対麻痺の責任候補 遺伝子のエクソンコピー数異常に関して共同研究を実施した。	九州大学生体防御医 学研究所ゲノミクス分 野	R3.5.12～ R4.3.31

5. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
管理栄養士国家試験受験のための支援講座	管理栄養士を目指す卒業生および大分県内栄養士を対象に、国家試験受験のための支援講座を(毎月土曜日1日講座)開催した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、感染拡大時期には、オンライン授業を活用した内容に変更して実施した。	無		大分県	○海陸 留美 岡本 昭 東保 美香 衛藤 大青 藤岡 竜太 浜野 香奈 伊藤 京子
おいいた栄養コミュニティ・カレッジ	本科の卒後教育の場として本講座を開催し、卒業生および大分県内で働く栄養士・管理栄養士が、養成施設卒業後も栄養学を中心とした関連領域に関する最新情報や保健医療、栄養教育に関することを定期的に学習することにより、知識及び技術の向上(スキルアップ)に努め社会貢献することを目的に実施した。「脂質の消化・吸収と代謝」について学習した。	有	50名	大分県	○海陸 留美 東保 美香
Cocoro support project「がん患者さんへ届けるお弁当プロジェクト」	別府市医療センター、NPO 法人マックネットシステムと共同して、がん患者さんへのお弁当作りを目指すことを目的として、協議を行った。今年度は、お弁当の価格等について検討した。	無		別府市	浜野 香奈 藤岡 竜太 岡本 昭
クリニックにおける栄養指導	管理栄養士の業務として、生活習慣病・心臓専門クリニックにおいて、外来患者を対象として個人栄養指導を実施した。また研究会活動、学生指導の一環として、栄養指導の実際やカウンセリングについて見学させた。	有	2名	大分市	浜野 香奈
winterフェスティバル2021	令和3年winterフェスティバル2021が別府ビーコンプラザにて開催された。食物栄養科・初等教育科の学生約500名が参加し、近隣の保育所・幼稚園の園児を招待しコロナ禍の中感染予防対策を万全に整え、子どもたちのあそびコーナーや各学科研究会のステージ等を実施した。	有	500名	別府市	短大全教員
おんせん演劇祭 立見席公演	令和3年12月に劇団「立見席」の依頼にて、多くの保育園の園児が来場する中、別府ビーコンプラザにて初等教育科の7つ研究会(外国文化研究会が英語絵本の読み聞かせ、MPS研究会が人形劇、ふれあい遊び研究会がオペレッタ、2日目はハンドメイド研究会がてぶくろシアター、ハンドベル研究会がハンドベル演奏、保育研究会がパネルシアターを披露し、伝承あそび研究会がおもちゃ作り)が2日間にわたって公演を行った。	有	30名	別府市	八幡 雅彦 藤田 光子 米持 友美 中山 正剛 島田 知和
国語研究会	卒業生などの教員を対象に月1回2時間程度、国語の授業についての研修会を実施している。	無		大分市	古川 元視

